

平成25年 我が国の保健統計

目 次

1. 患者の動向

1-1	医療施設の種別別にみた推計患者数の年次推移 —昭和50年～平成23年—	1
1-2	年齢階級別にみた推計患者数の年次推移 —昭和50年～平成23年—	2
1-3	年齢階級別にみた受療率(人口10万対)の年次推移 —昭和50年～平成23年—	3
1-4	都道府県別にみた受療率(人口10万対) —平成23年—	4
1-5	主な傷病の受療率(人口10万対) —平成23年—	5
1-6	主な傷病の受療率(人口10万対)の年次推移 —平成11年～平成23年—	6
1-7	65歳以上の者の傷病分類別にみた推計患者数の構成割合 —平成23年—	7
1-8	入院前の場所別にみた退院患者の退院後の行き先別構成割合 —平成23年—	8
1-9	主な傷病別にみた退院患者の在院期間別構成割合 —平成23年—	9
1-10	都道府県別にみた退院患者の平均在院日数 —平成23年—	10
1-11	主な傷病の総患者数 —平成23年—	11
1-12	主要な悪性新生物別にみた総患者数の年次推移 —平成8年～平成23年—	12
1-13	病院の種別別にみた患者(入院・外来)の病院を選択する際の情報源(複数回答) —平成23年—	13
1-14	病院の種別別にみた外来患者の待ち時間と診察時間 —平成23年—	15
1-15	病院に対する満足度 —平成23年—	16
1-16	医療機関に対する不満感、不満を感じた時の行動(複数回答) —平成23年—	17
1-17	病院で請求された金額、病院で請求された金額に対する負担感 —平成23年—	18
1-18	入院患者の退院の許可が出た場合の自宅療養の見通し・自宅療養を可能にする条件(複数回答) —平成23年—	19
1-19	自覚症状 —平成23年—	20

2. 医療施設の動向

2-1	病院の種別別にみた病院数及び病床の種別別にみた病院病床数の年次推移 —昭和50年～平成24年—	22
2-2	一般診療所数及び歯科診療所数の年次推移 —昭和50年～平成24年—	23
2-3	都道府県別にみた人口10万対病院数 —平成24年—	24
2-4	都道府県別にみた人口10万対一般診療所数 —平成24年—	24
2-5	都道府県別にみた人口10万対歯科診療所数 —平成24年—	24
2-6	病床規模別にみた一般病院数及び病床数の年次推移 —昭和50年～平成24年—	25
2-7	病院における病床の種別別にみた病床利用率の年次推移 —昭和50年～平成24年—	26
2-8	病院における病床の種別別にみた平均在院日数の年次推移 —昭和50年～平成24年—	26
2-9	病院の1日平均外来患者数、在院患者数 —平成2年～平成24年—	27
2-10	医療機関における分娩件数と帝王切開手術割合の年次推移 —昭和59年～平成23年—	28
2-11	医療機関における1施設あたり分娩件数の年次推移 —昭和59年～平成23年—	28
2-12	病院の夜間(深夜も含む)救急対応の状況の構成割合 —平成23年—	29
2-13	在宅医療サービスの実施状況 —平成23年—	30

3. 保健医療関係者の動向

3-1	医師数の年次推移 —昭和28年～平成24年—	31
3-2	都道府県(従業地)別にみた医療施設に従事する人口10万対医師数 —平成24年—	32
3-3	歯科医師数の年次推移 —昭和28年～平成24年—	33
3-4	都道府県(従業地)別にみた医療施設に従事する人口10万対歯科医師数 —平成24年—	34
3-5	薬剤師数の年次推移 —昭和29年～平成24年—	35
3-6	都道府県(従業地)別にみた薬局・医療施設に従事する人口10万対薬剤師数 —平成24年—	36
3-7	医師・歯科医師・薬剤師数に占める女性の割合の年次推移 —昭和50年～平成24年—	37
3-8	年齢階級別にみた医師・歯科医師・薬剤師数の性別構成割合 —平成24年—	37
3-9	主たる診療科が小児科・小児外科、産婦人科・産科の医師数の年次推移 —平成6年～平成24年—	38
3-10	都道府県別にみた主たる診療科が小児科の15歳未満人口10万対医師数 —平成24年—	39
3-11	都道府県別にみた主たる診療科が産婦人科の15歳～49歳女子人口10万対医師数 —平成24年—	39
3-12	就業保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士数の年次推移 —昭和57年～平成24年—	40
3-13	都道府県別にみた人口10万対就業保健師数・助産師数 —平成24年—	41
3-14	都道府県別にみた人口10万対就業看護師数・准看護師数 —平成24年—	41

4. 保健事業の動向

4-1	がん検診受診者数・受診率の年次推移 —平成19年度～平成23年度—	42
4-2	都道府県—20大都市—中核市別にみたがん検診受診率 —平成23年度—	43
4-3	都道府県—20大都市—中核市別にみた健康診査受診率 —平成23年度—	45
4-4	人工妊娠中絶件数の年次推移 —平成元年度～平成24年度—	46
4-5	都道府県別にみた10代の人工妊娠中絶実施率(女子人口千対) —平成24年度—	46
4-6	精神保健福祉相談等の内容別にみた被相談延人員の年次推移 —平成19年度～平成23年度—	47
4-7	精神保健福祉の相談の内容別延人員 —平成23年度—	47
4-8	市区町村が実施する歯周疾患・骨粗鬆症検診の実施率の年次推移 —平成19年度～平成23年度—	48
4-9	訪問指導内容別にみた被訪問指導実人員 —平成23年度—	49
4-10	保健所におけるエイズに関する相談・HIV抗体スクリーニング検査状況の年次推移 —平成19年度～平成23年度—	50
4-11	保健所におけるエイズに関する衛生教育開催状況の年次推移 —平成19年度～平成23年度—	50

5. 国民医療費の動向

5-1	国民医療費と対国民所得比の年次推移 —昭和30年度～平成23年度—	51
5-2	年齢階級別にみた1人当たり診療種類別国民医療費 —平成23年度—	52
5-3	性・年齢階級別にみた国民医療費 —平成23年度—	53
5-4	主な傷病別にみた医科診療医療費構成割合 —平成23年度—	54
5-5	主な傷病別にみた男女別医科診療医療費 —平成23年度—	54

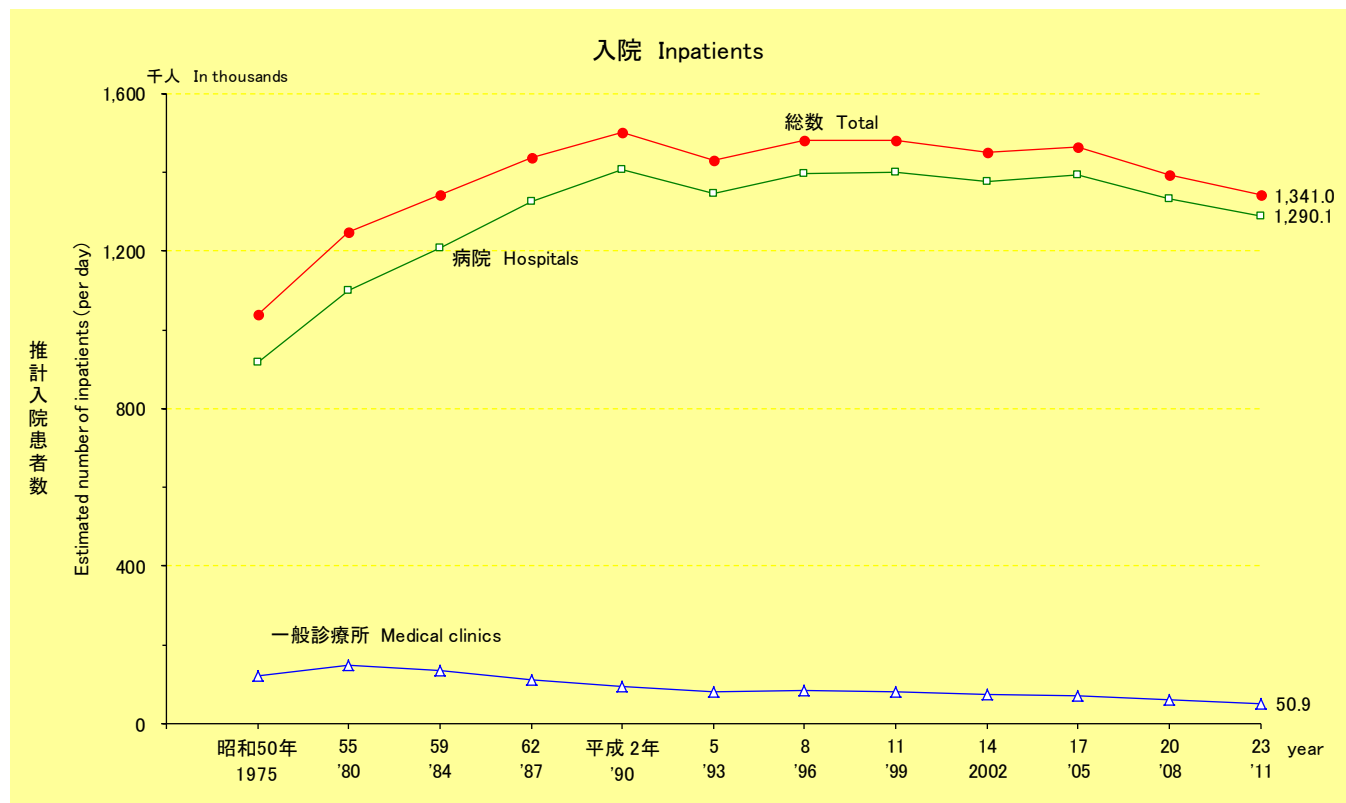
1. 患者の動向 -Patients-

「入院患者数」は近年減少傾向、

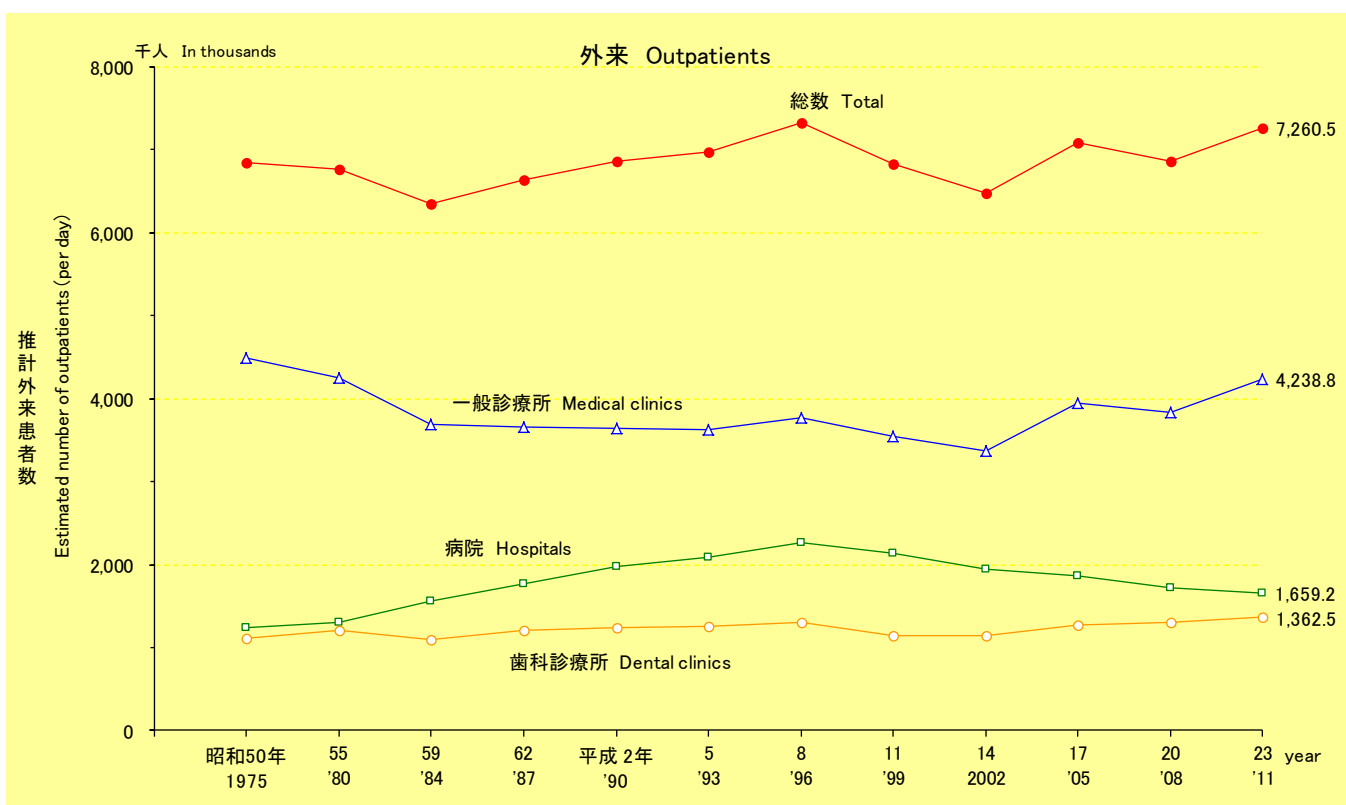
「外来患者数」は病院では近年減少傾向、一般診療所・歯科診療所は増加傾向

1-1 医療施設の種類の別みた推計患者数の年次推移 昭和50年～平成23年

Trends in estimated number of patients (per day) by type of health care facilities, 1975-2011



(患者調査)
(Patient Survey)



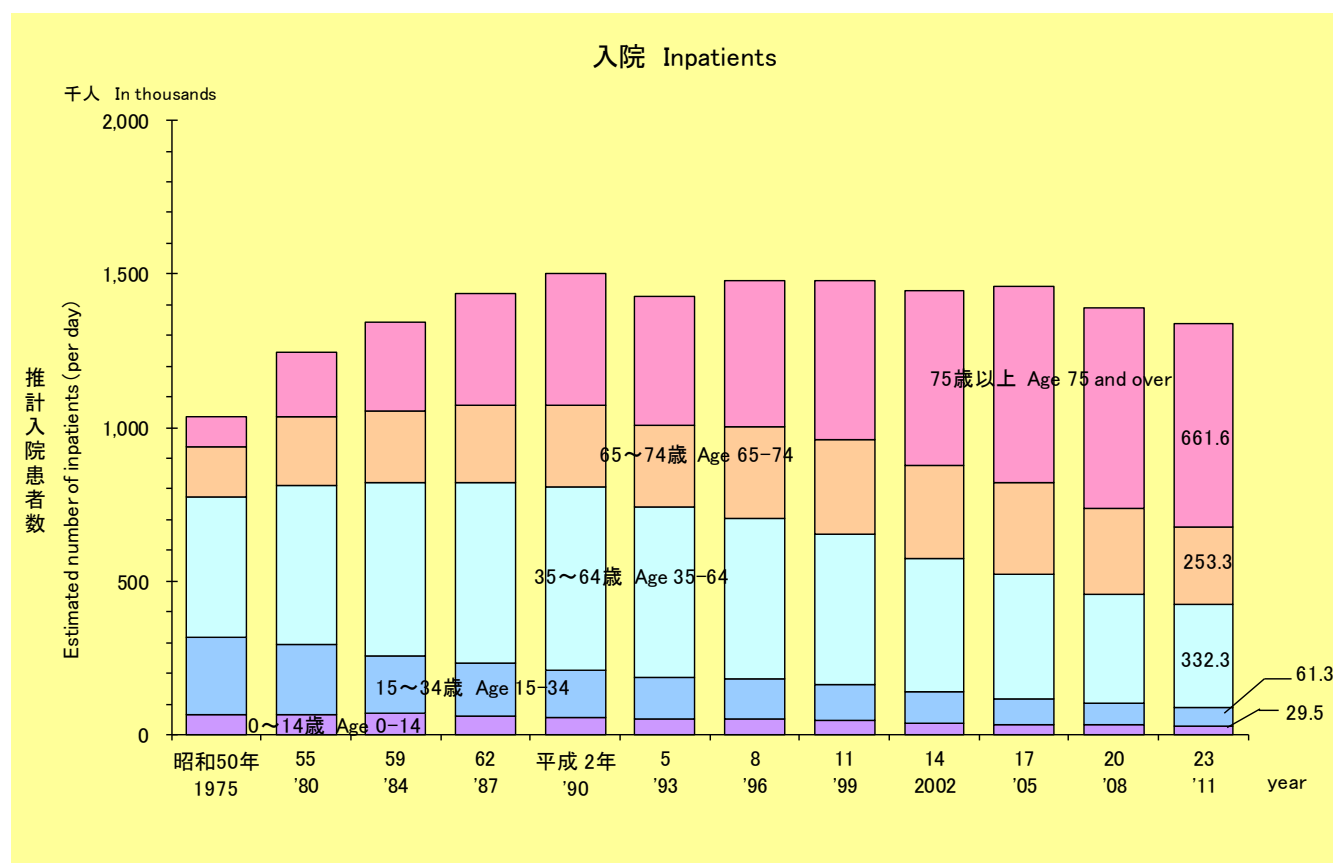
注: 平成23年は宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。

(患者調査)
(Patient Survey)

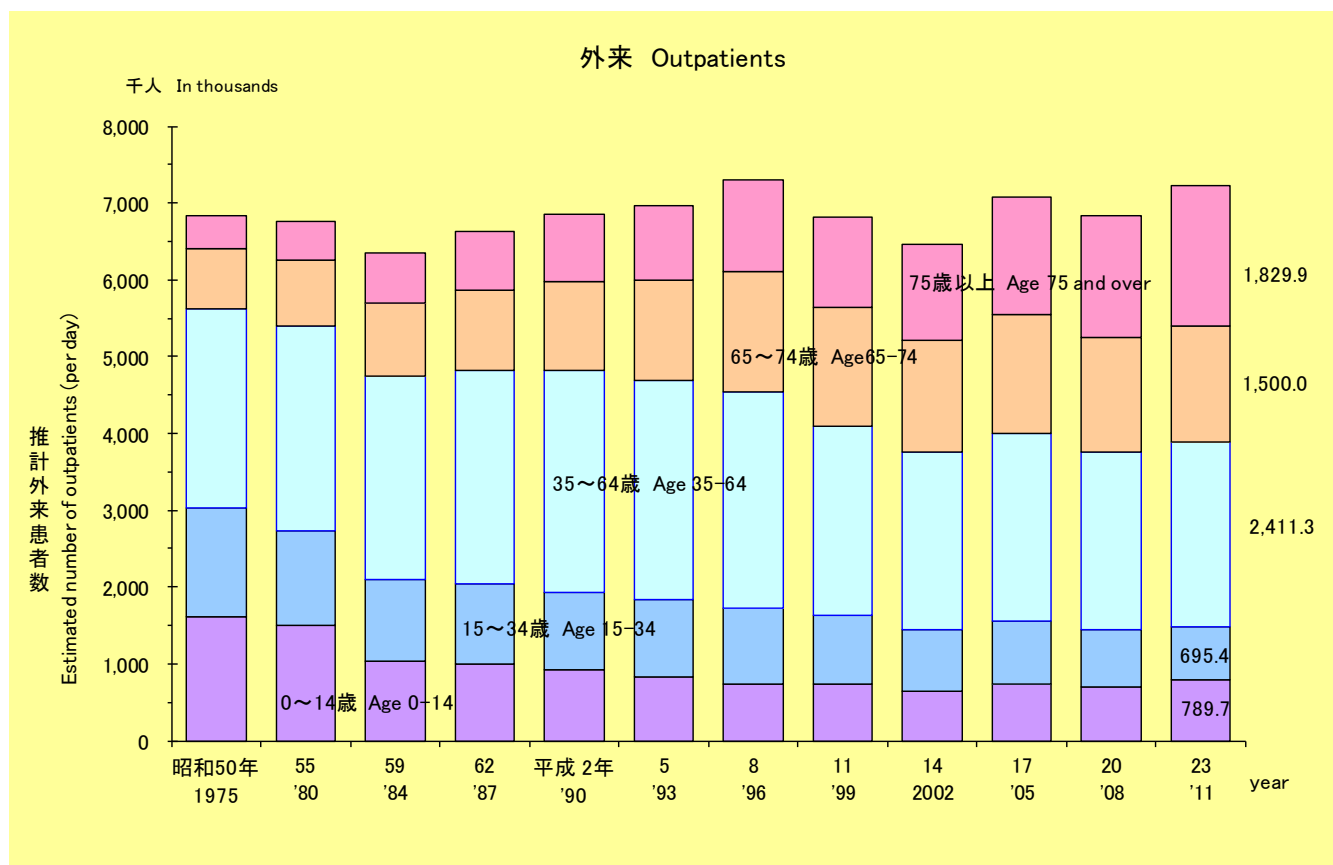
入院、外来ともに「65 歳以上」の患者が増加傾向

1－2 年齢階級別にみた推計患者数の年次推移 ー昭和 50 年～平成 23 年ー

Trends in estimated number of patients (per day) by age group, 1975–2011



(患者調査)
(Patient Survey)



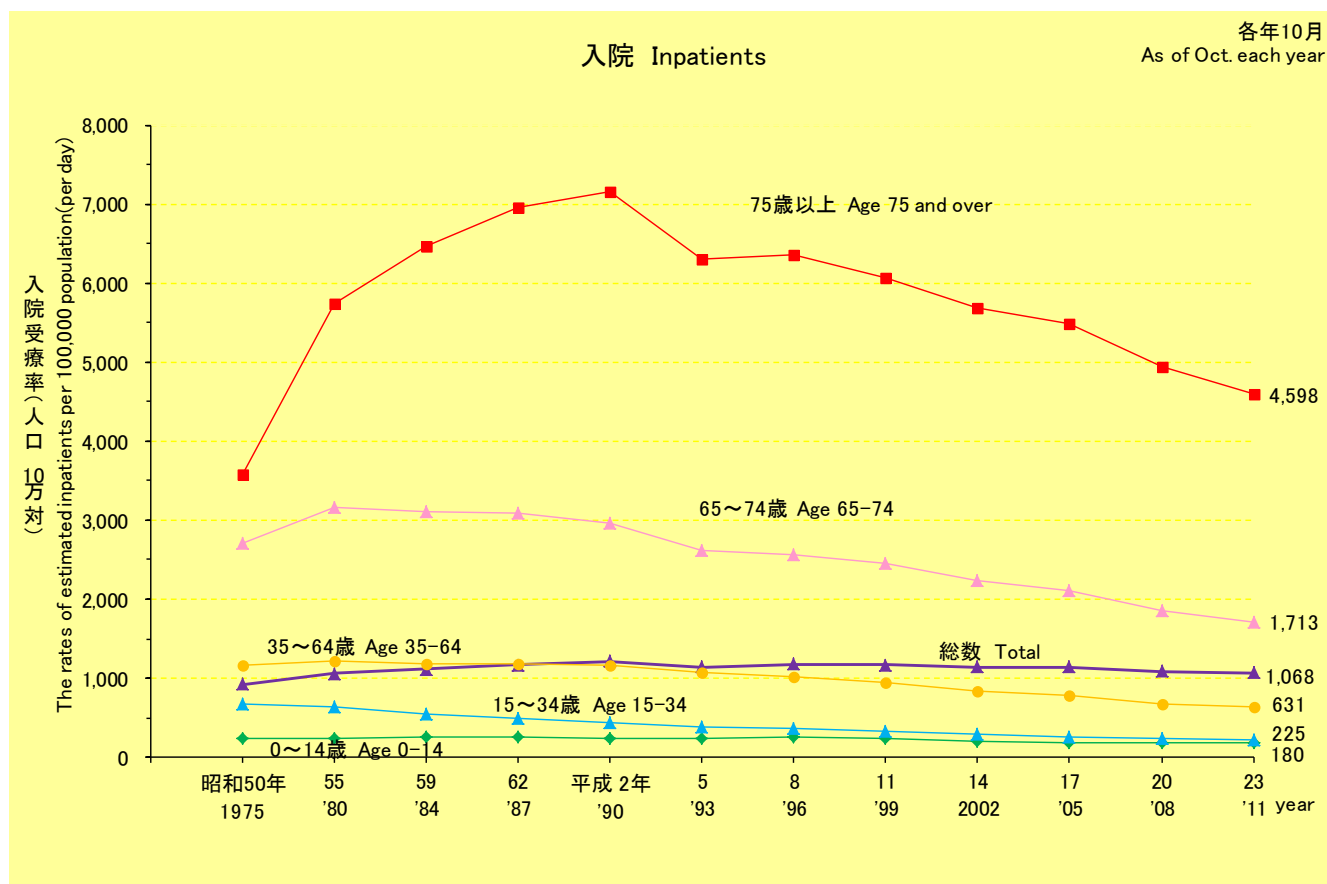
注: 平成23年は宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。

(患者調査)
(Patient Survey)

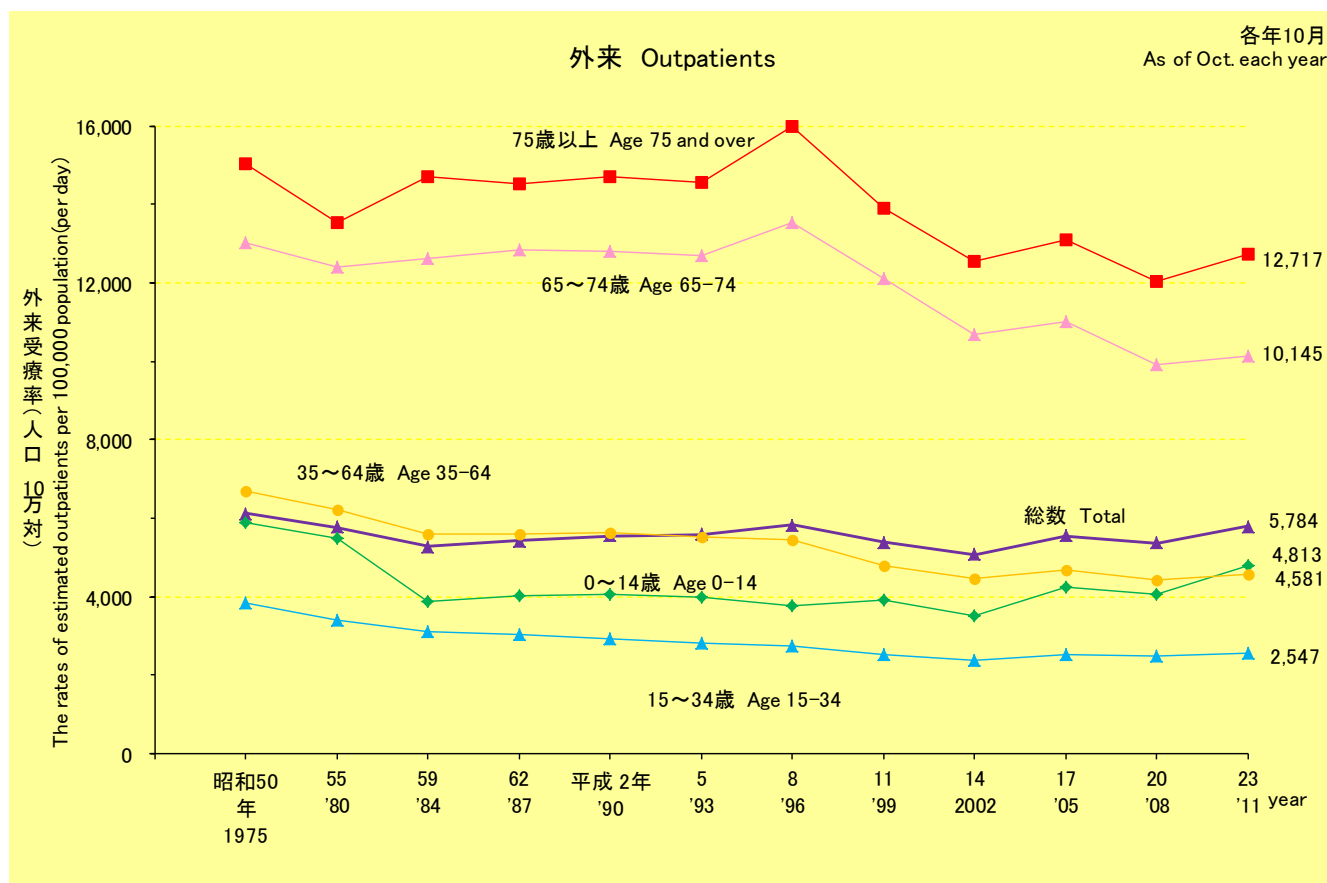
入院受療率は低下傾向、外来受療率は平成 23 年は上昇

1－3 年齢階級別にみた受療率(人口 10 万対)の年次推移 —昭和 50 年～平成 23 年—

Trends in the rates of estimated patients per 100,000 population (per day) by age group, 1975–2011



(患者調査)
(Patient Survey)



(患者調査)
(Patient Survey)

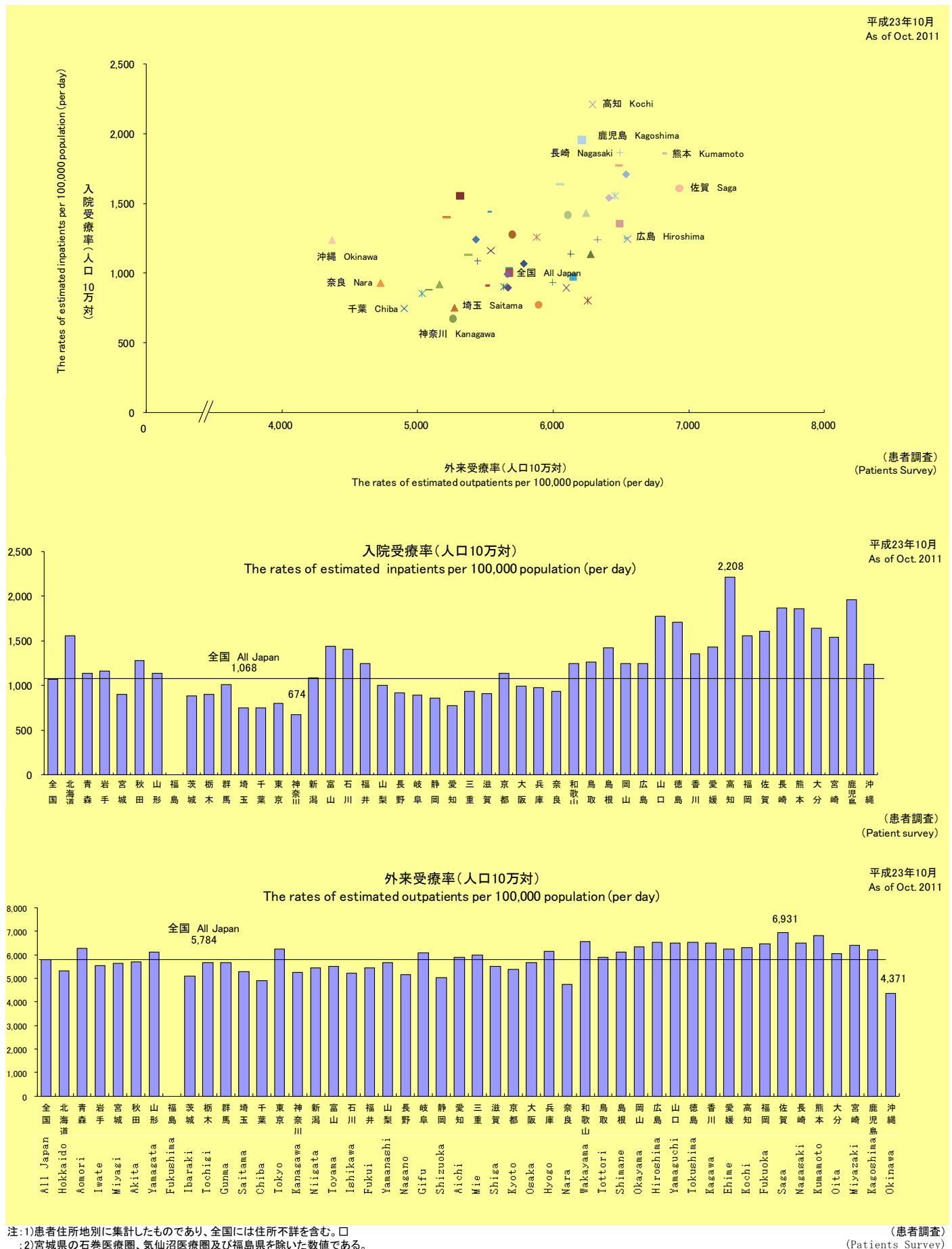
注: 平成23年は宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。

「入院受療率」は高知が 2, 208 と最も高く、神奈川が 674 と最も低い

「外来受療率」は佐賀が 6, 931 と最も高く、沖縄が 4, 371 と最も低い

1－4 都道府県別にみた受療率(人口 10 万対) ー平成 23 年ー

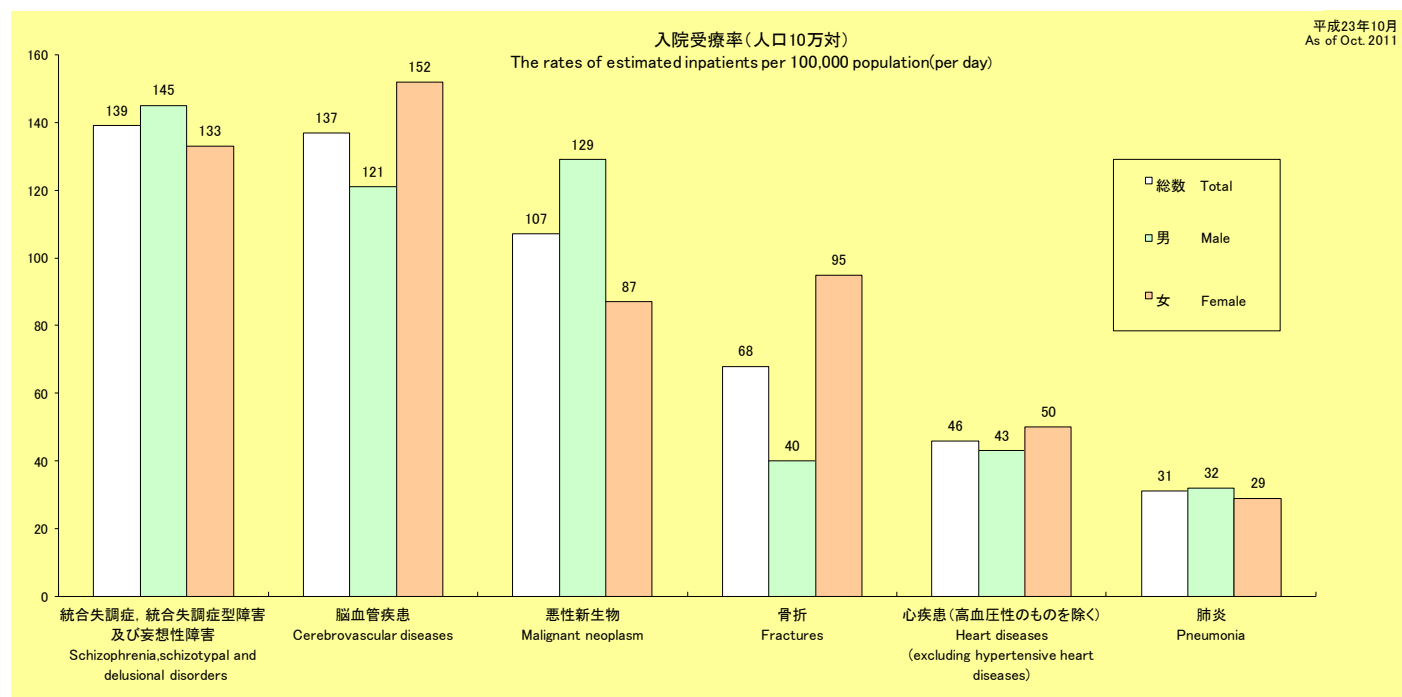
The rate of estimated patients per 100,000 population (per day) by prefecture, 2011



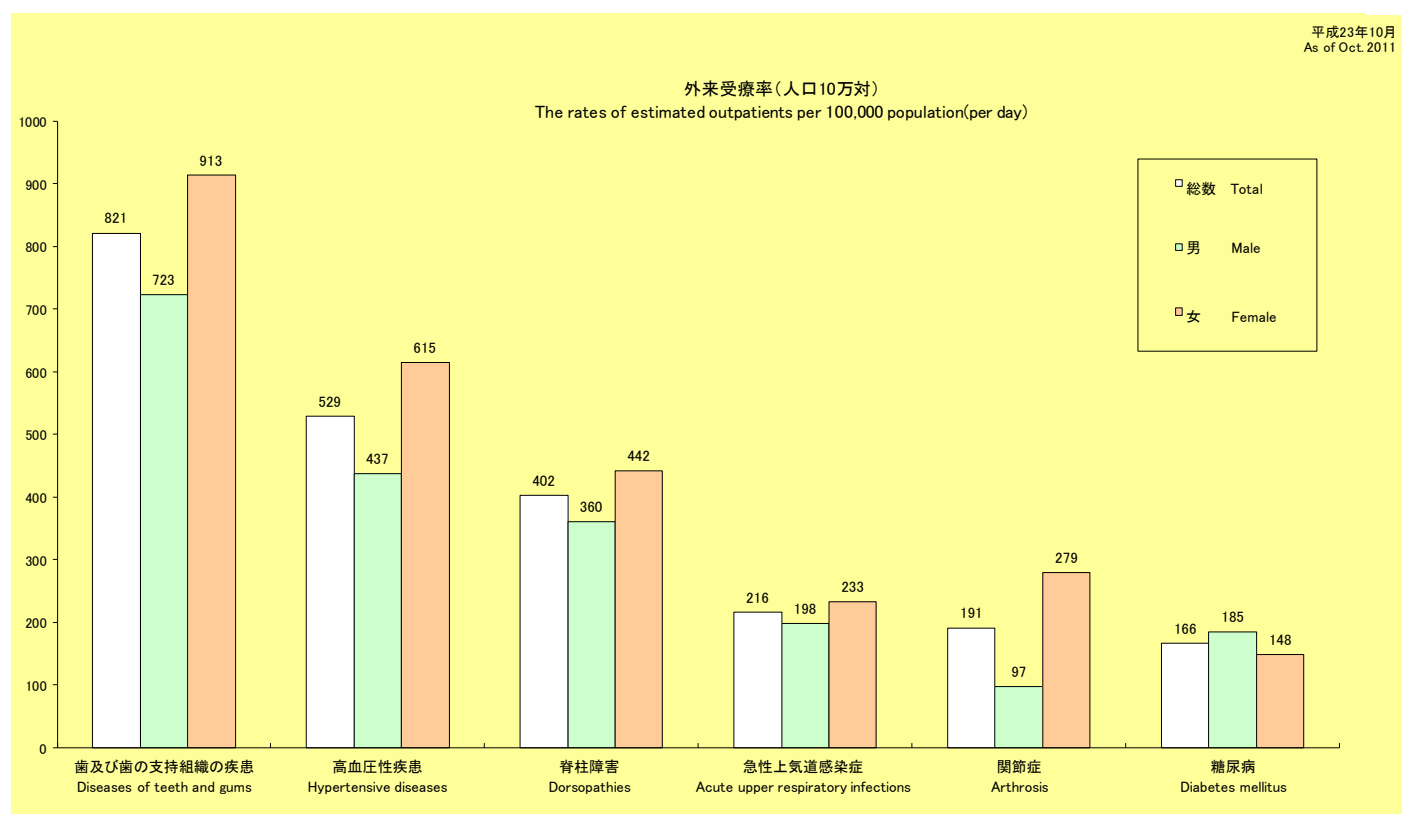
入院では、男は「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」、女は「脳血管疾患」が最も多い
 外来では、男女ともに「歯及び歯の支持組織の疾患」が最も多い

1-5 主な傷病の受療率(人口10万対) -平成23年-

The rates of estimated patients per 100,000 population (per day) by major disease and sex, 2011



(患者調査)
 (Patients Survey)



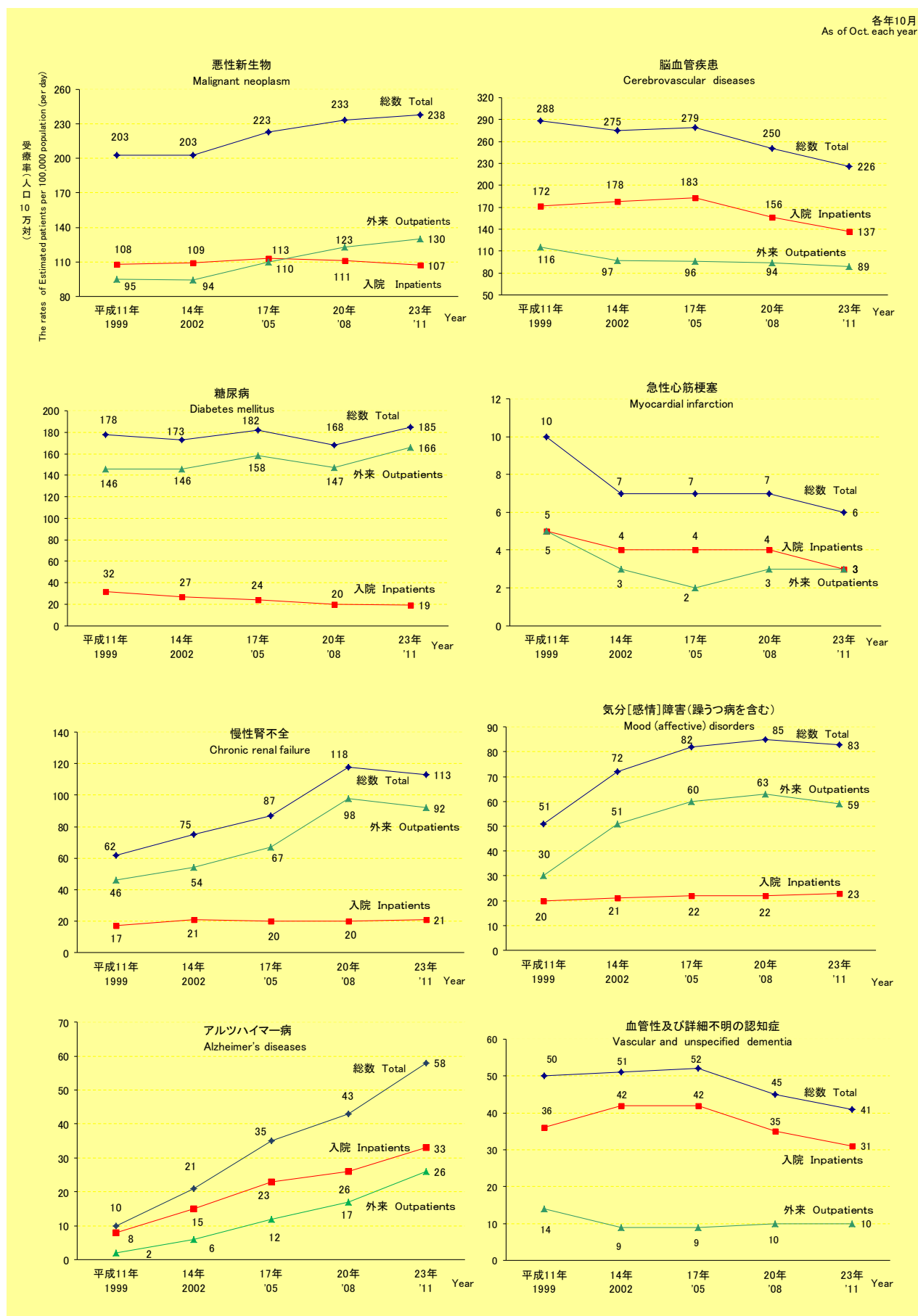
注: 1) 入院・外来別に各々受療率が高い傷病
 : 2) 宮城県、石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。

(患者調査)
 (Patients Survey)

悪性新生物、アルツハイマー病は近年増加傾向

1-6 主な傷病の受療率(人口 10 万対)の年次推移 -平成 11 年～平成 23 年-

Trends in the rates of estimated patients per 100,000 population (per day) by major disease, 1999-2011



注:平成23年は宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。

(患者調査)
(Patients Survey)

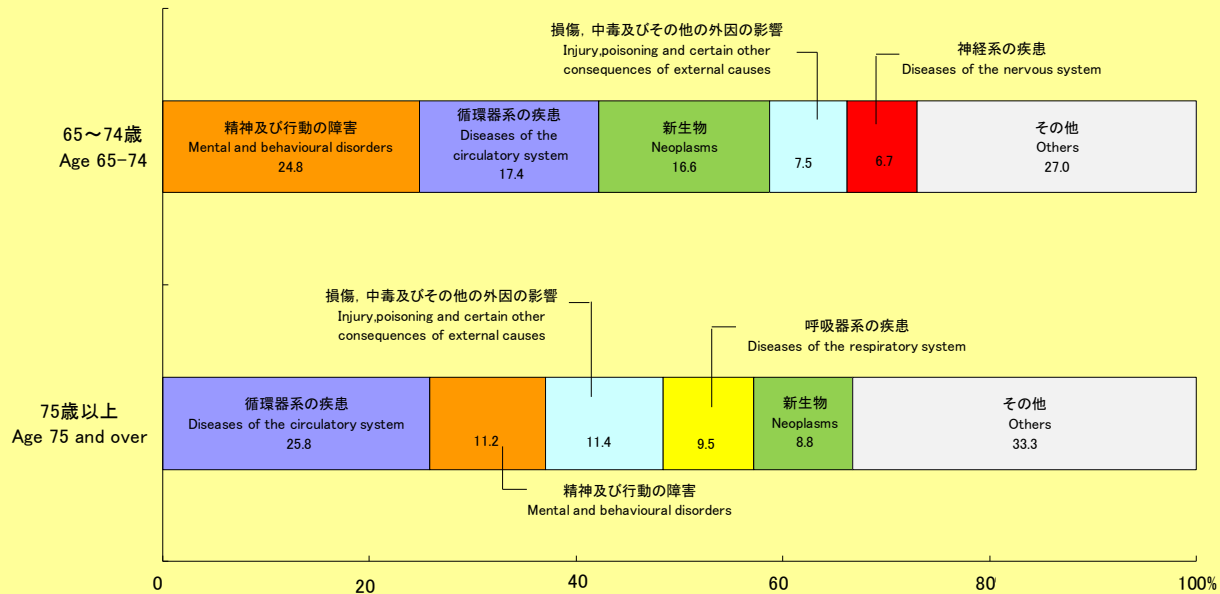
75 歳以上では、入院、外来ともに「循環器系の疾患」が最も多い

1-7 65 歳以上の者の傷病分類別にみた推計患者数の構成割合 ー平成 23 年ー

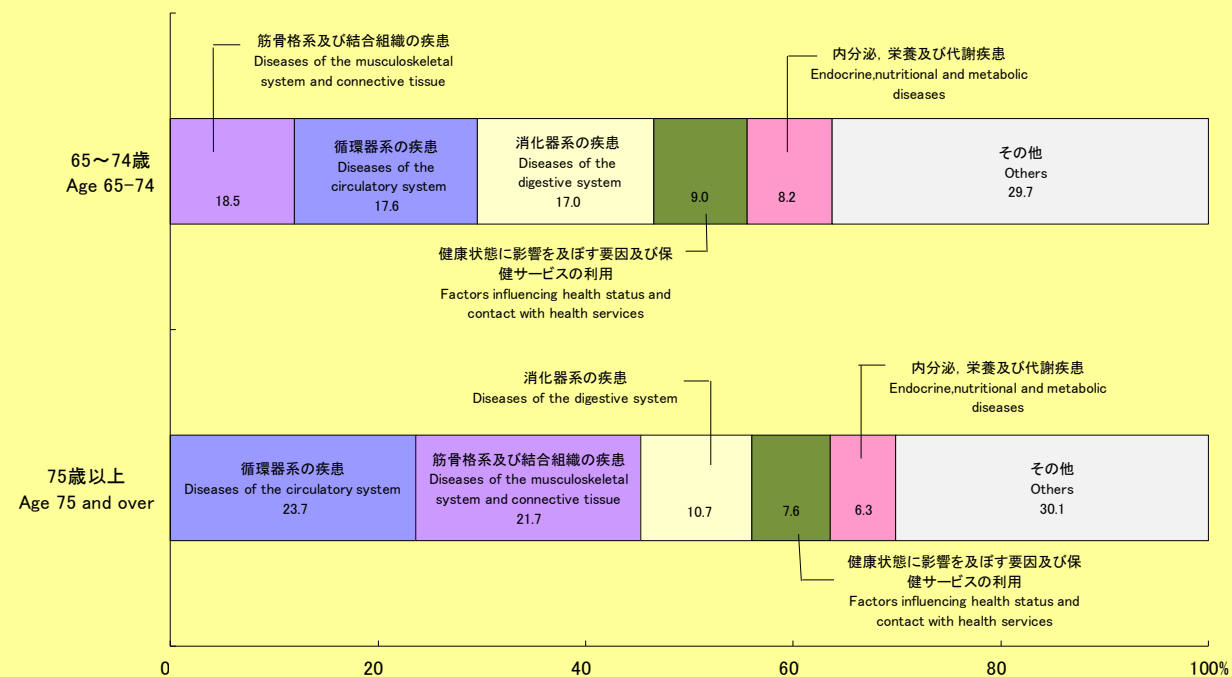
Percentage distribution of estimated number of patients of age 65 and over by classification of diseases, 2011

平成23年10月
As of Oct. 2011

入院 Inpatients



外来 Outpatients



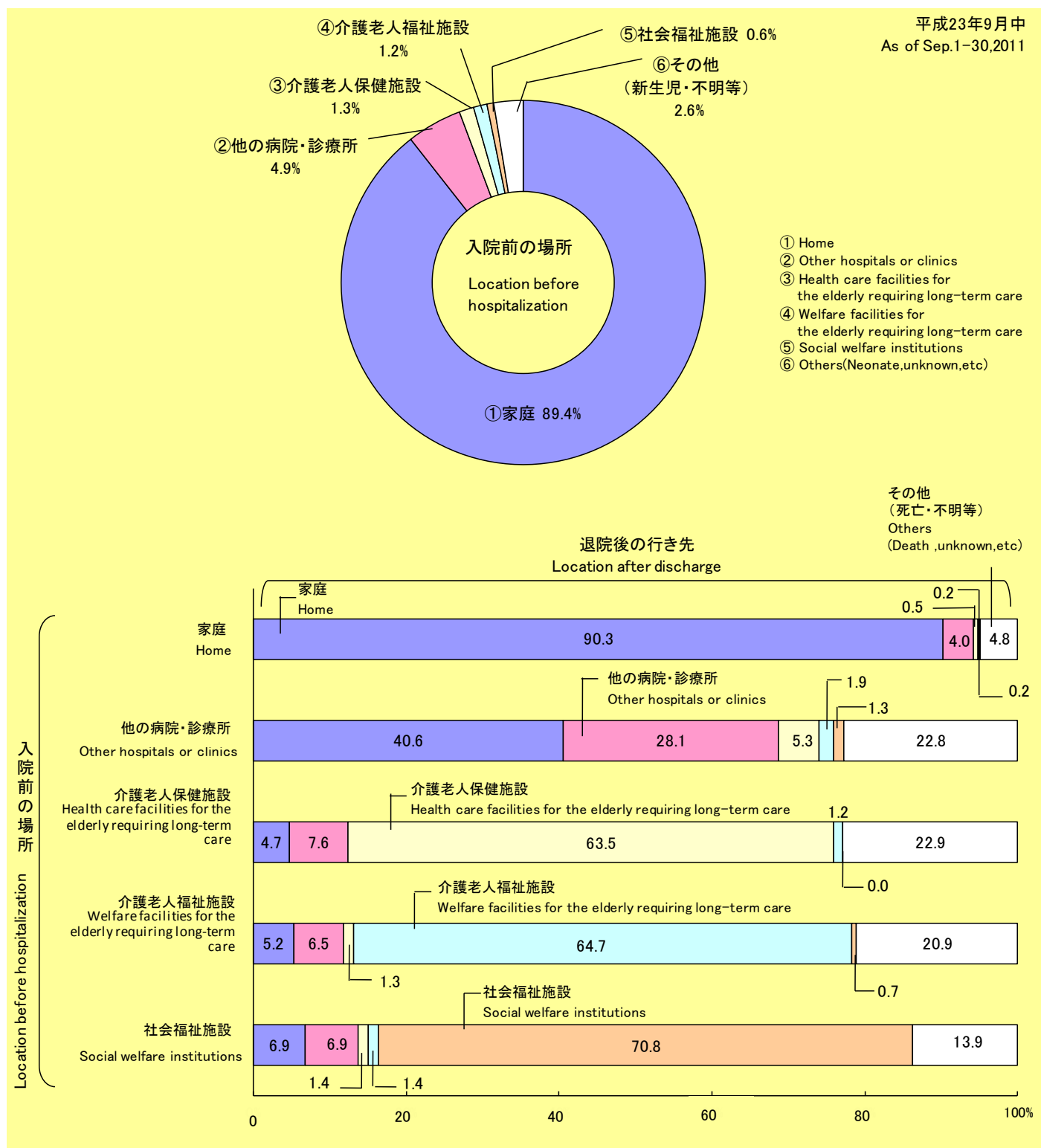
注：宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。

(患者調査)
(Patients Survey)

入院前、退院後の場所は、「家庭から家庭」へ、「施設から施設」が多い

1-8 入院前の場所別にみた退院患者の退院後の行き先別構成割合 —平成23年—

Percentage of patients by location before hospitalization and after discharge, 2011



注: 宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。

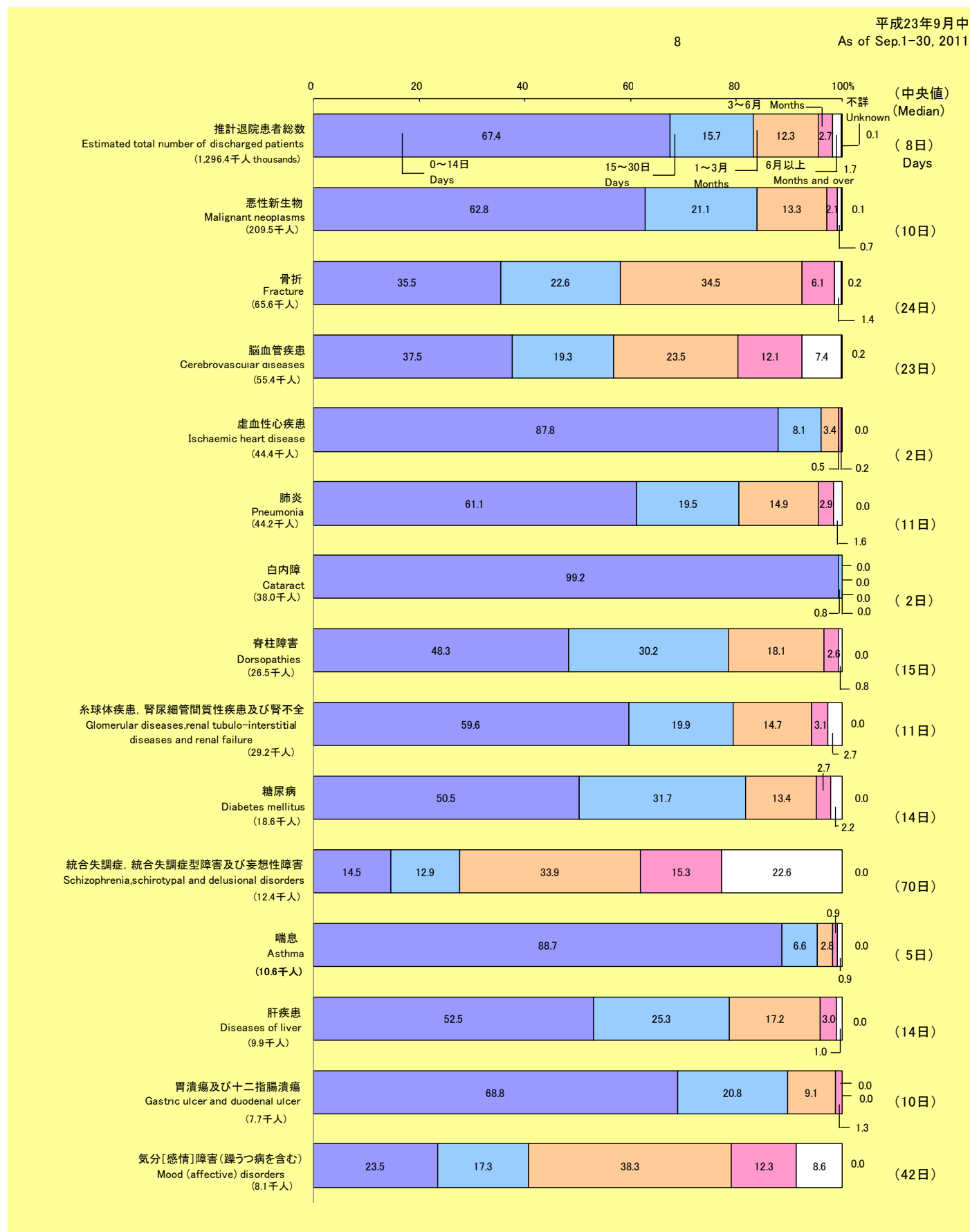
(患者調査)
(Patients Survey)

約 7 割は「2 週間以内」に退院

統合失調症等では在院期間が長い者が多い

1－9 主な傷病別にみた退院患者の在院期間別構成割合 ー平成 23 年ー

Percentage distribution of length of stay of estimated discharged patients by major diseases, 2011



注: 宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。

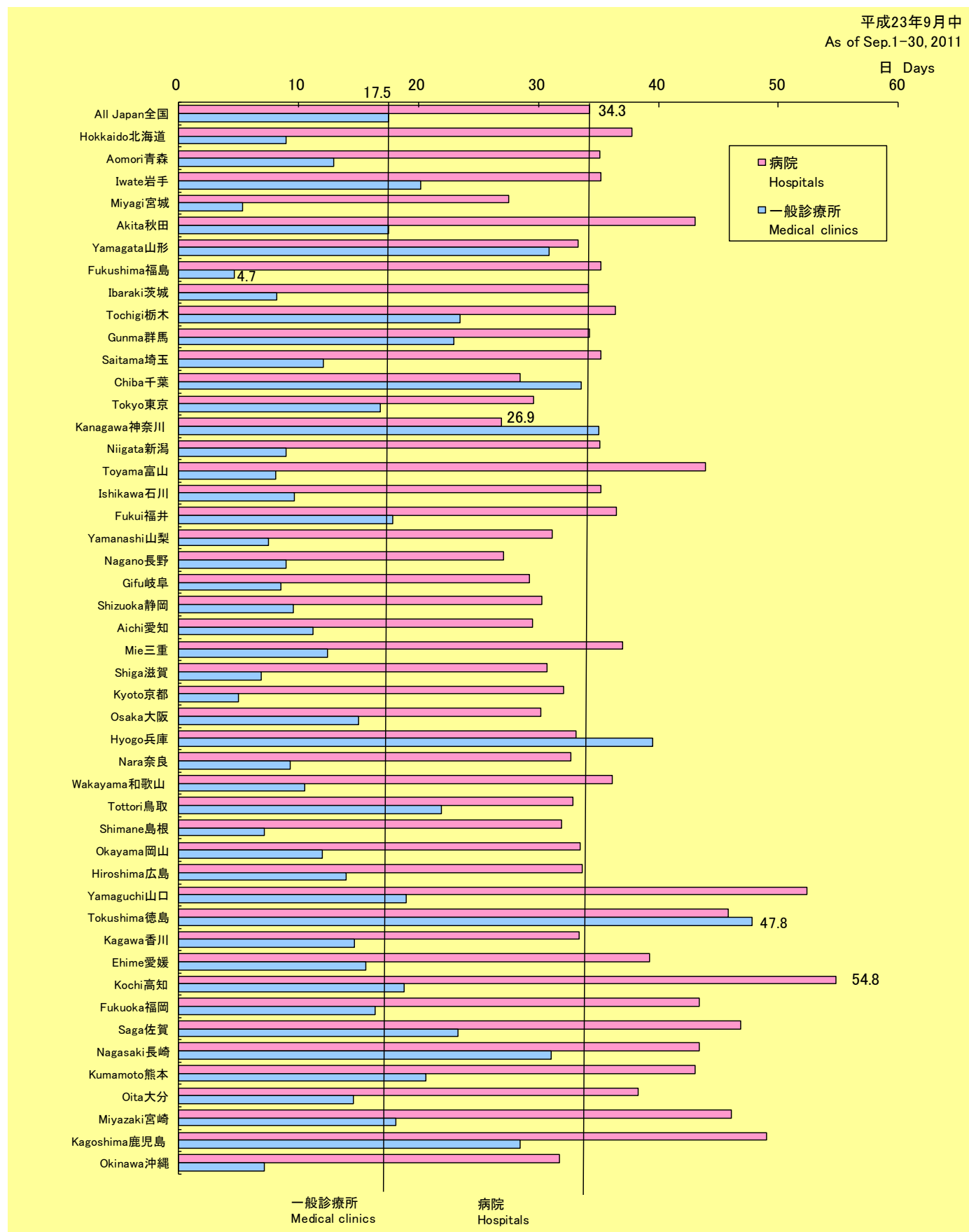
(患者調査)
(Patient Survey)

「退院患者の平均在院日数」は、病院では最長が高知 54.8 日、最短が神奈川 26.9 日

一般診療所では最長が徳島 47.8 日、最短が福島 4.7 日

1－10 都道府県別にみた退院患者の平均在院日数 ー平成 23 年ー

Average length of stay for estimated discharged patients by prefecture, 2011



注: 1)患者住所地別に集計したものであり、全国には住所不詳を含む。

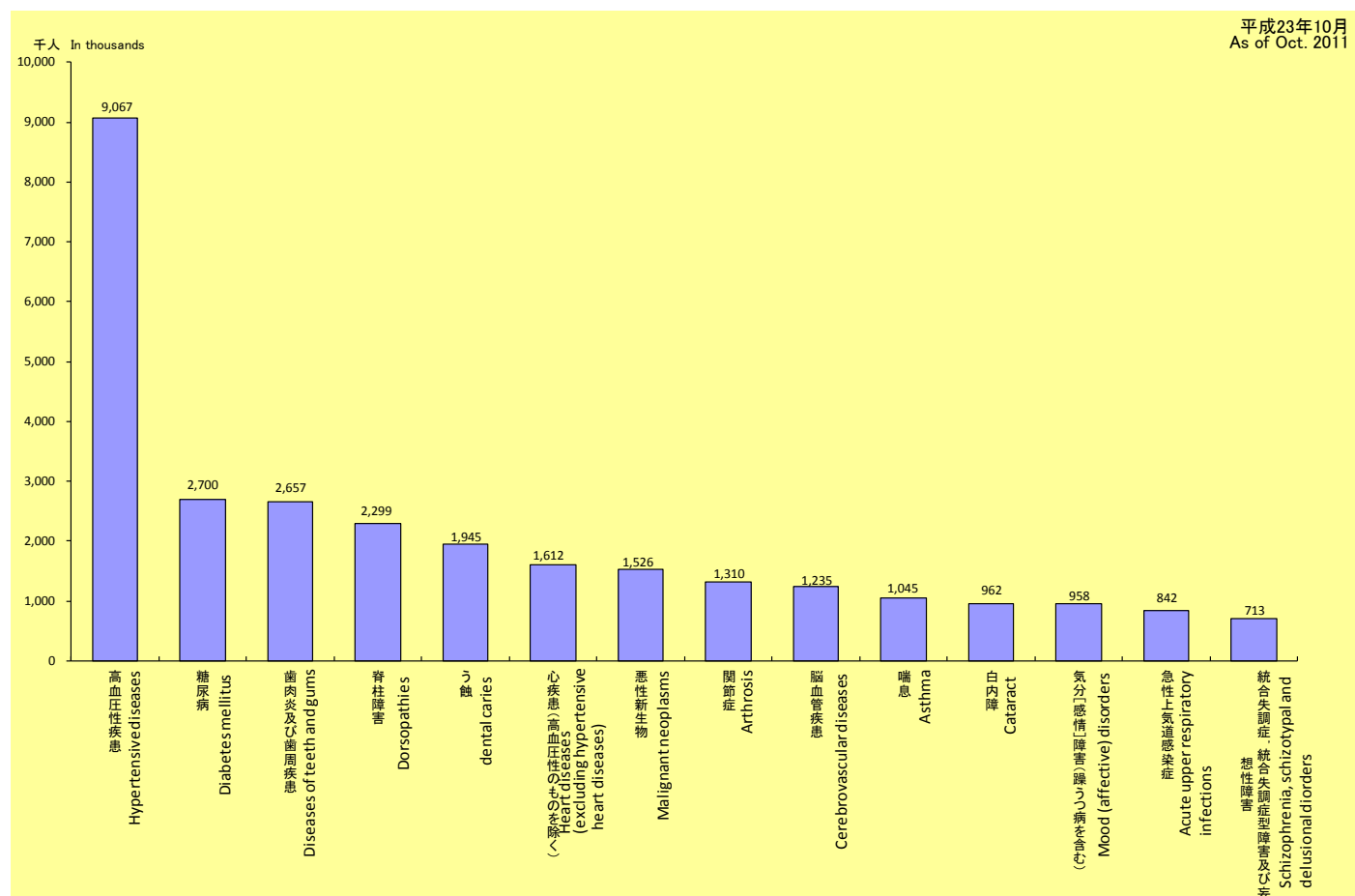
: 2)施設所在地が宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。

(患者調査)
(Patient Survey)

「高血圧性疾患」の総患者数は 9,067 千人

1－11 主要な傷病の総患者数 ー平成 23 年ー

Estimated number of patients receiving medical treatment for major diseases, 2011



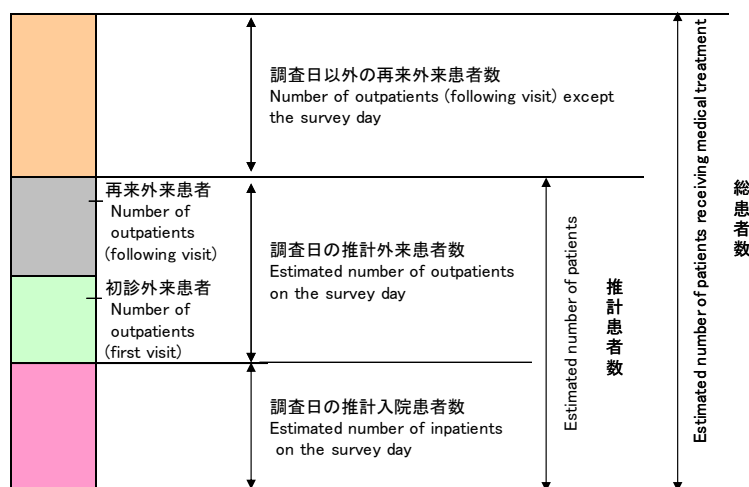
注:宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。

(患者調査)
(Patient Survey)

※ 総患者数(傷病別推計)とは

総患者数とは、調査日現在において、継続的に医療を受けている者(調査日には医療施設で受療していない者も含む。)の数を次の算式により推計したものである。

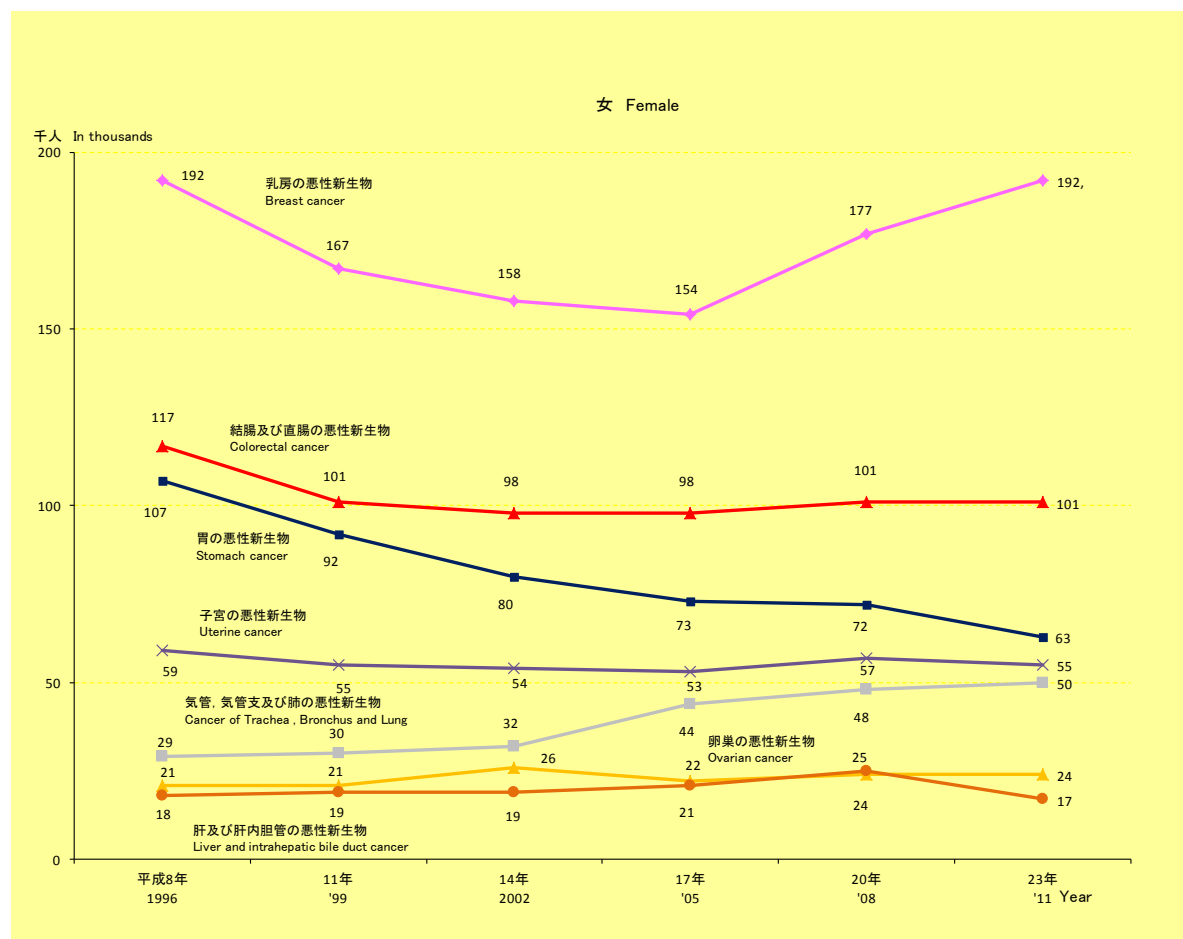
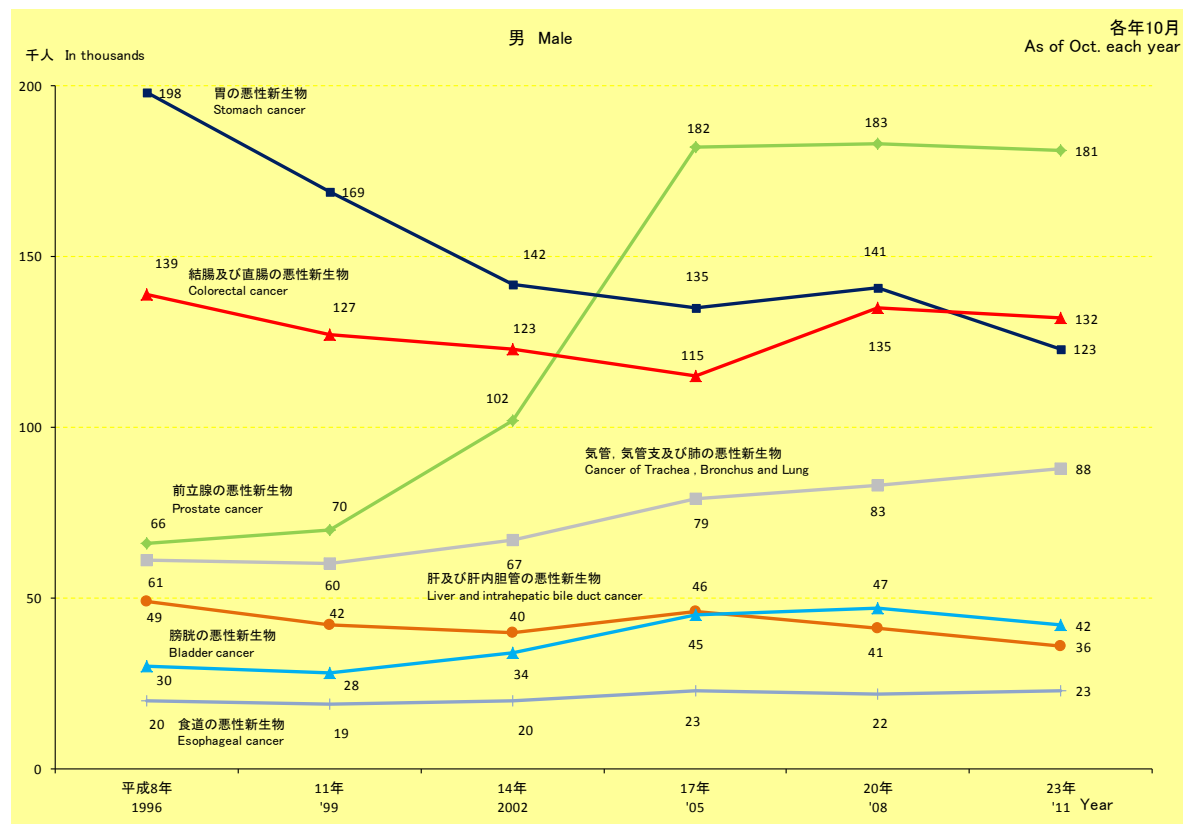
総患者数＝入院患者数＋初診外来患者数＋再来外来患者数×平均診療間隔×調整係数(6/7)



平成 23 年の悪性新生物の部位別の総患者数では、男は「前立腺の悪性新生物」、 女は「乳房の悪性新生物」が最も多い

1－12 主要な悪性新生物別にみた総患者数の年次推移 ―平成 8 年～平成 23 年―

Trends in estimated number of patients receiving medical treatment for major cancer, 1996–2011



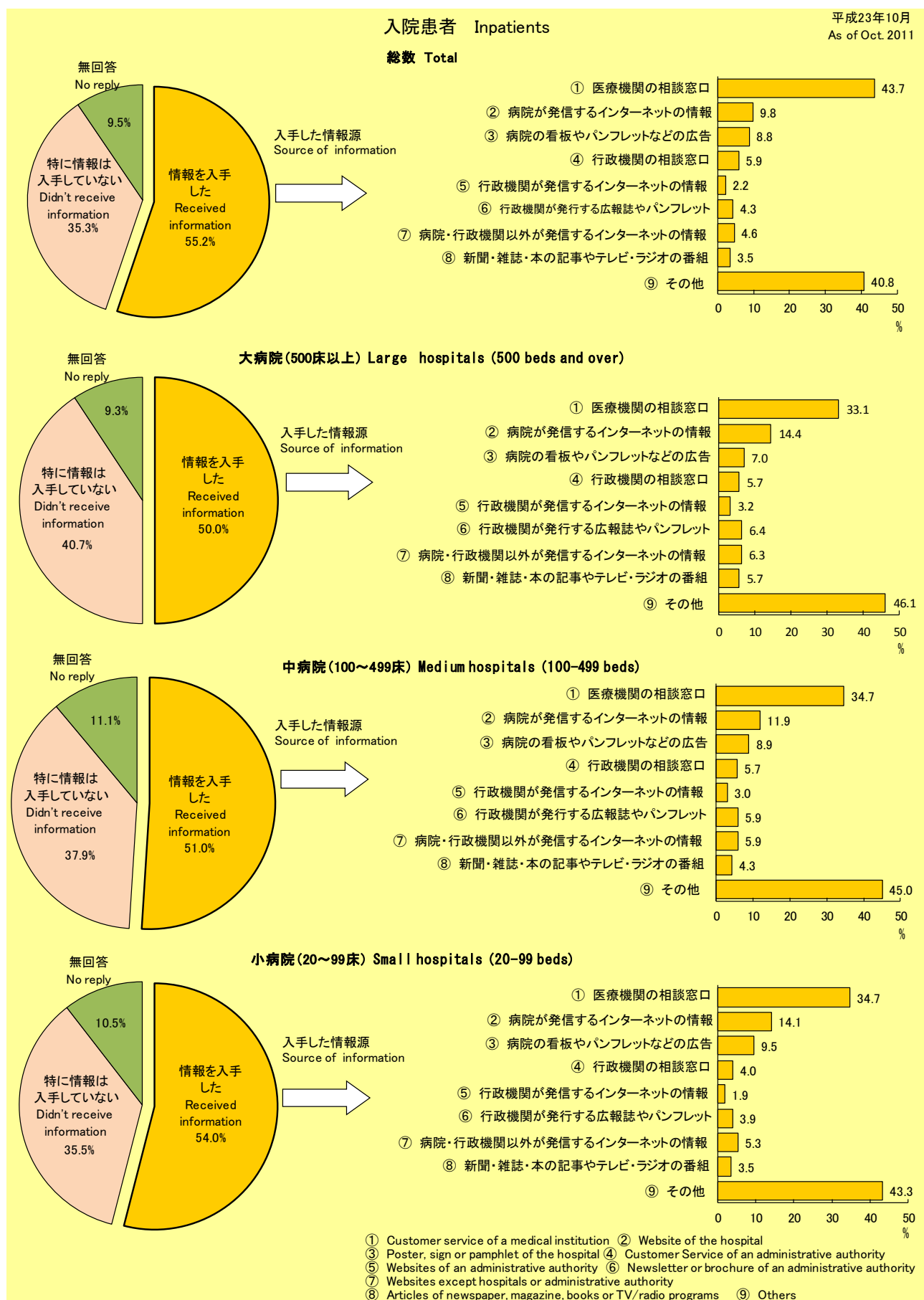
注：平成23年は宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。

(患者調査)
(Patient Survey)

患者の半数以上が病院受診前に何らかの情報を入手

1-13 病院の種類別にみた患者(入院・外来)の病院を選択する際の情報源(複数回答) —平成 23 年—

Source of any information for selecting the hospital, by hospital type (multiple answers allowed), 2011



注: 1)総数には特定機能病院と療養病床を有する病院を含む。

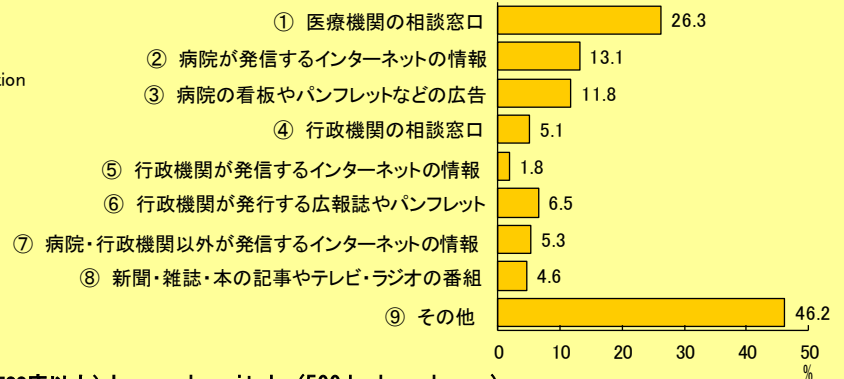
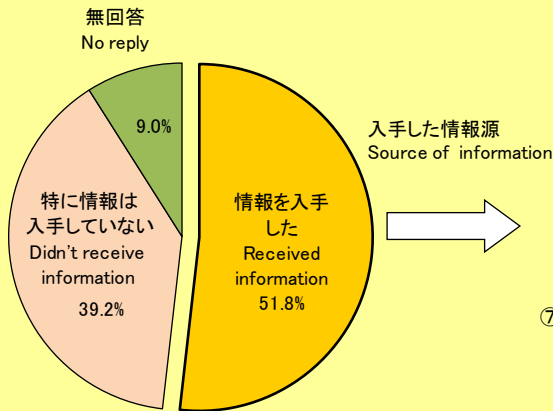
: 2)棒グラフは「情報を入手した」と回答した者を100とした割合である。

: 3)岩手県、宮城県及び福島県を除いた数値である。

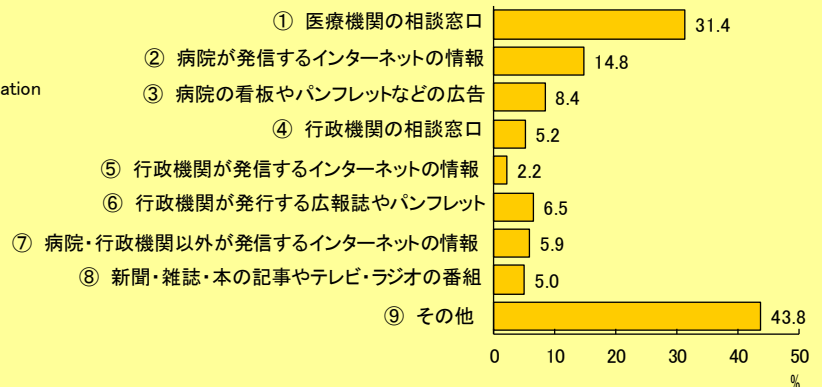
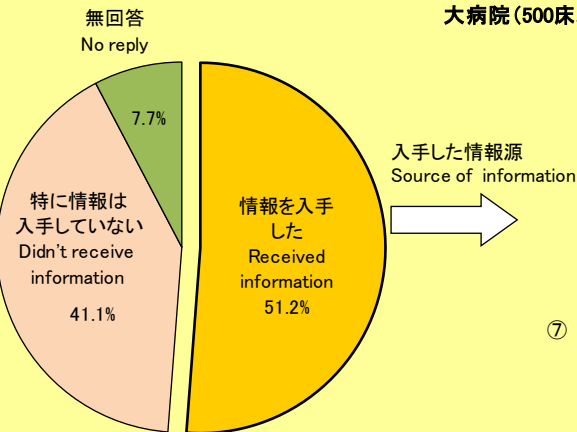
(受療行動調査)
(Patient's Behavior Survey)

外来患者 Outpatients
総数 Total

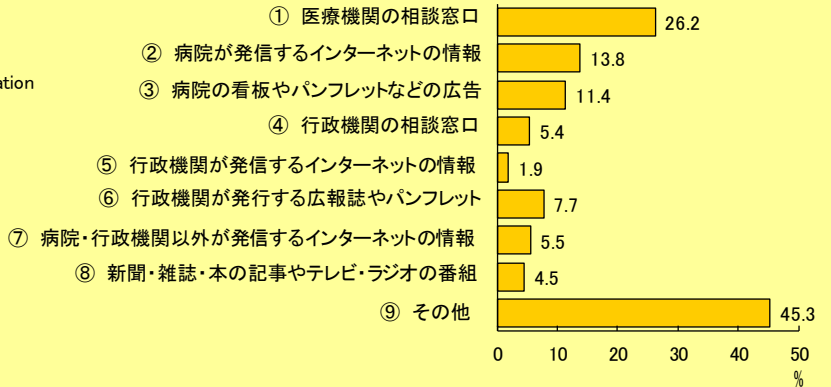
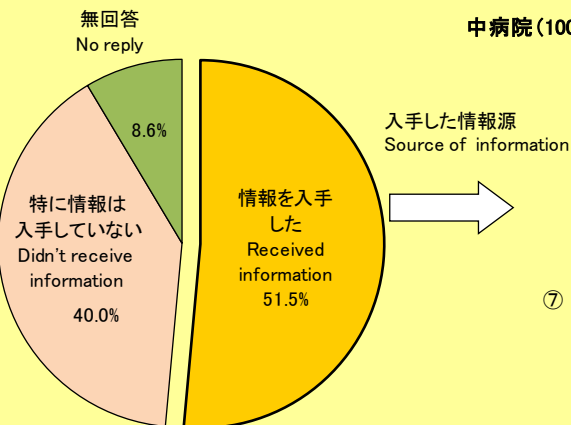
平成23年10月
As of Oct. 2011



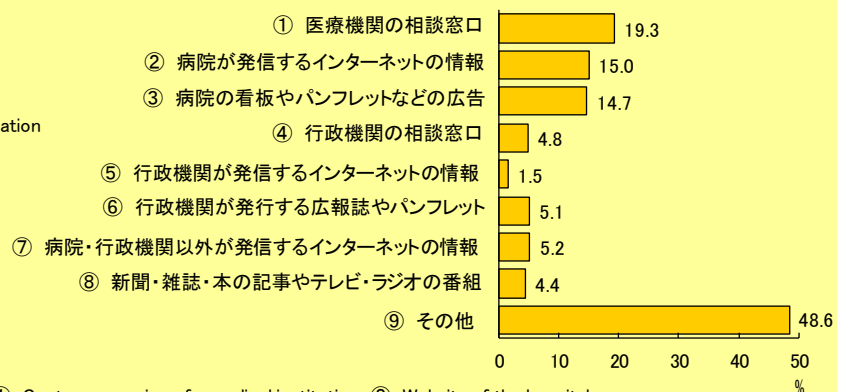
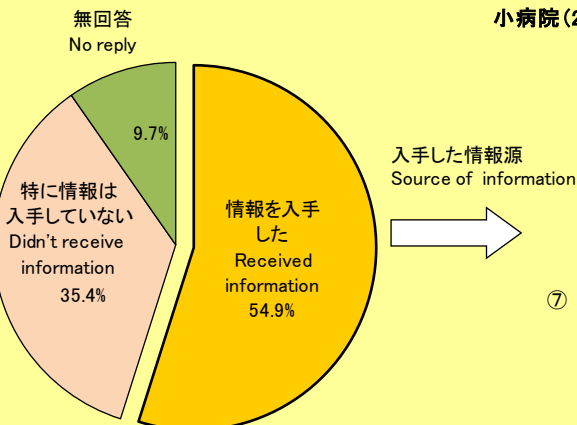
大病院(500床以上) Large hospitals (500 beds and over)



中病院(100~499床) Medium hospitals (100-499 beds)



小病院(20~99床) Small hospitals (20-99 beds)



- ① Customer service of a medical institution ② Website of the hospital
③ Poster, sign or pamphlet of the hospital ④ Customer Service of an administrative authority
⑤ Websites of an administrative authority ⑥ Newsletter or brochure of an administrative authority
⑦ Websites except hospitals or administrative authority ⑧ Articles of newspaper, magazine, books or TV/radio programs ⑨ Others

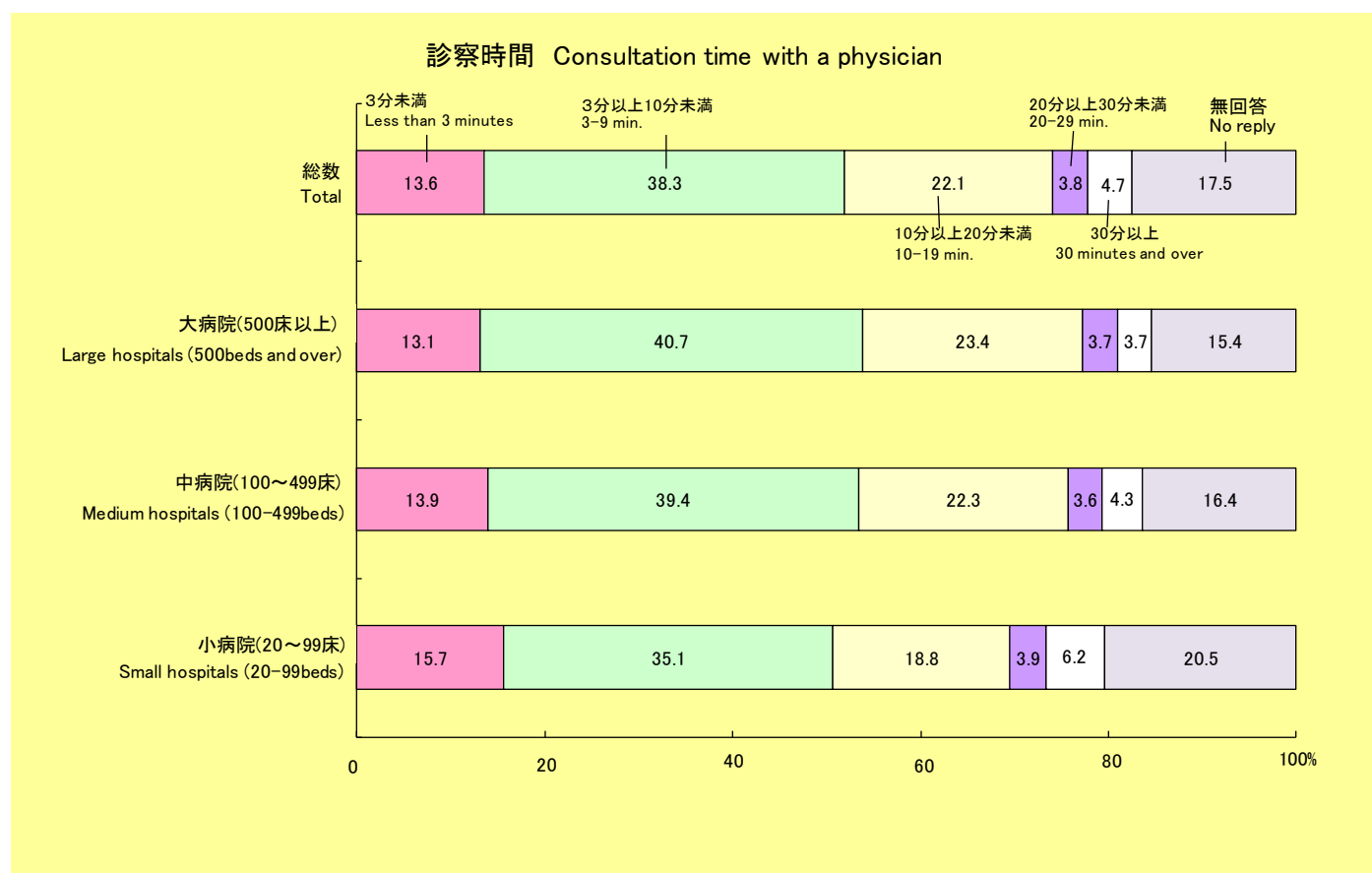
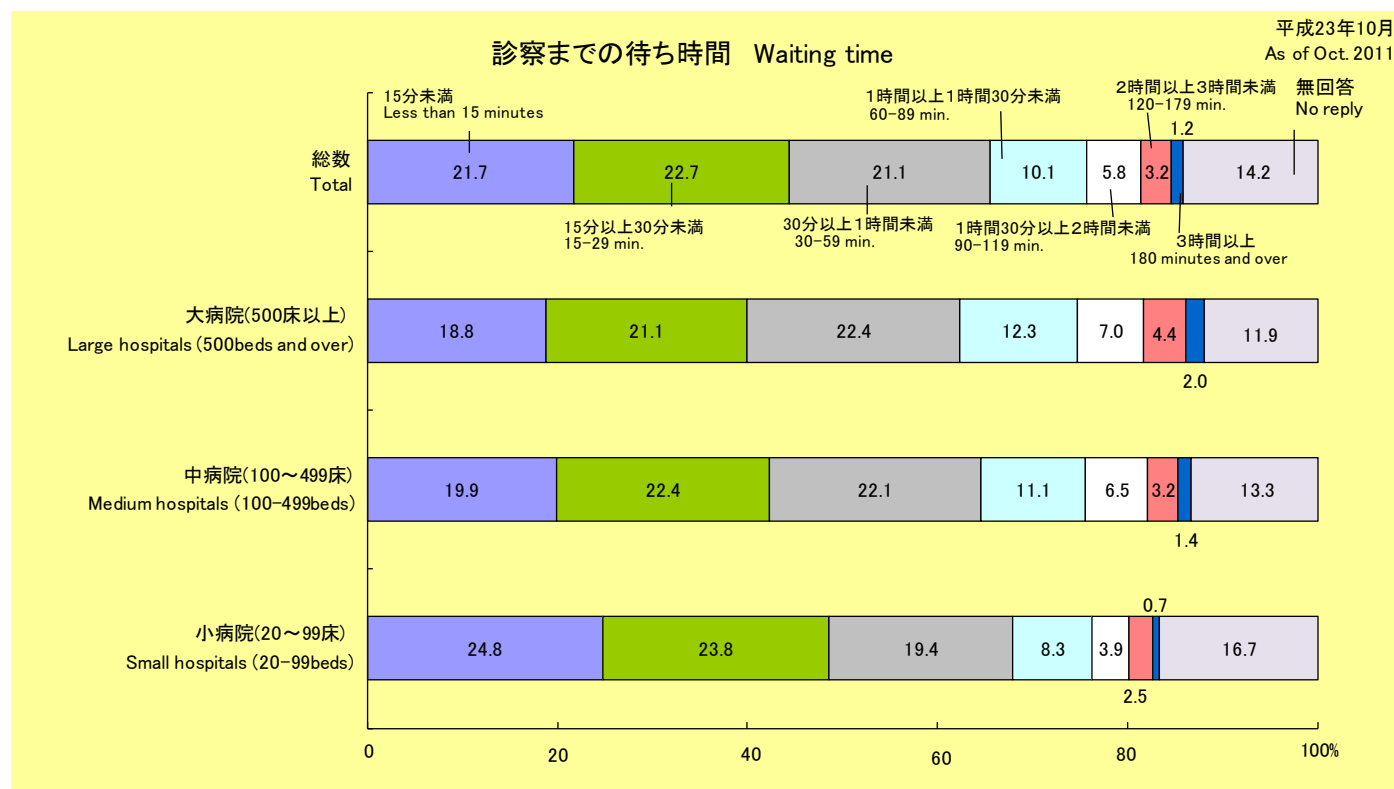
注: 1)総数には特定機能病院と療養病床を有する病院を含む。
: 2)棒グラフは「情報を入手した」と回答した者を100とした割合である。
: 3)岩手県、宮城県及び福島県を除いた数値である。

(受療行動調査)
(Patient's Behavior Survey)

外来患者の診察までの待ち時間は「15～30 分未満」、診察時間は「3～10 分未満」が最も多い

1－14 病院の種類別にみた外来患者の待ち時間と診察時間 ー平成 23 年ー

Waiting time and consultation time with a physician, by hospital type, 2011



注: 1)総数には特定機能病院と療養病床を有する病院を含む。
 :2)「診察までの待ち時間」及び「診察時間」は、医師による診察を受けていない者は除く。
 :3)岩手県、宮城県及び福島県を除いた数値である。

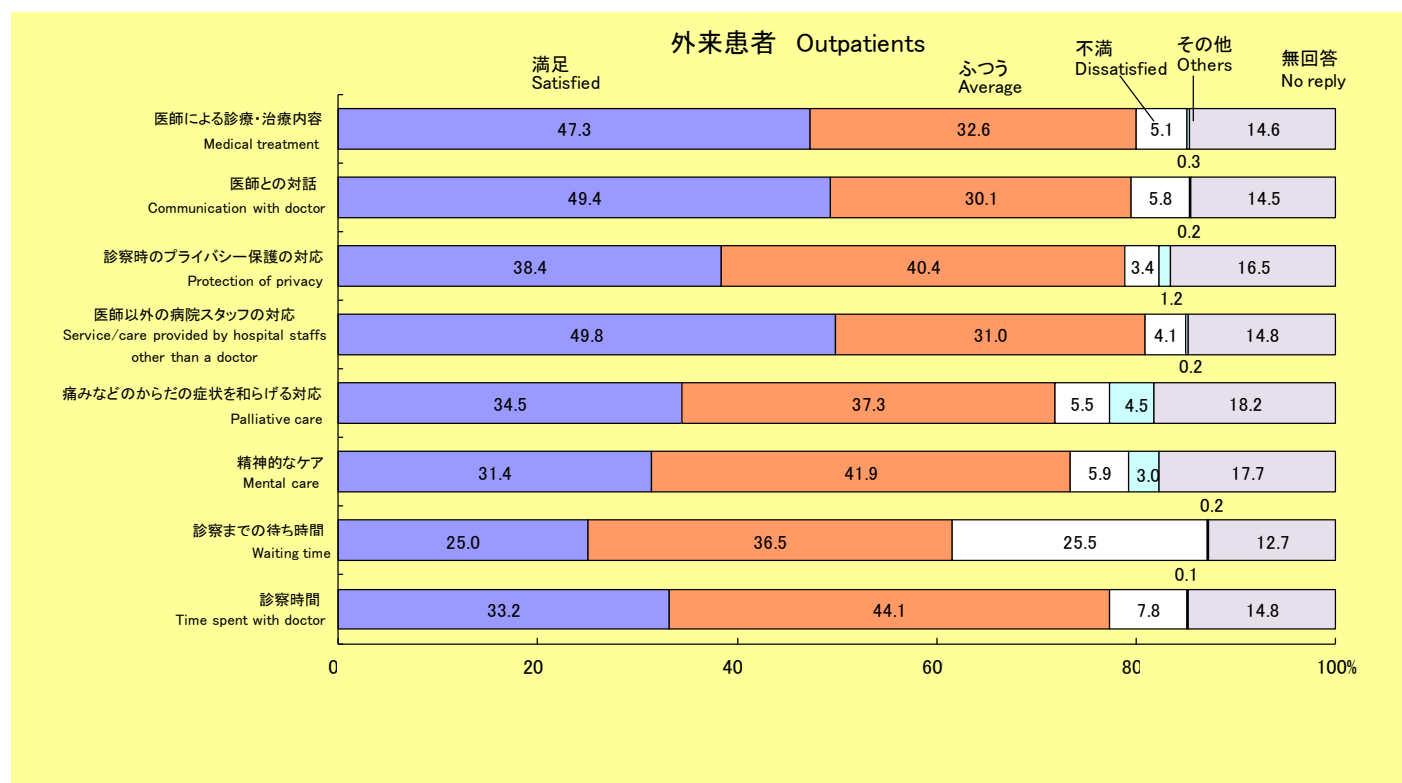
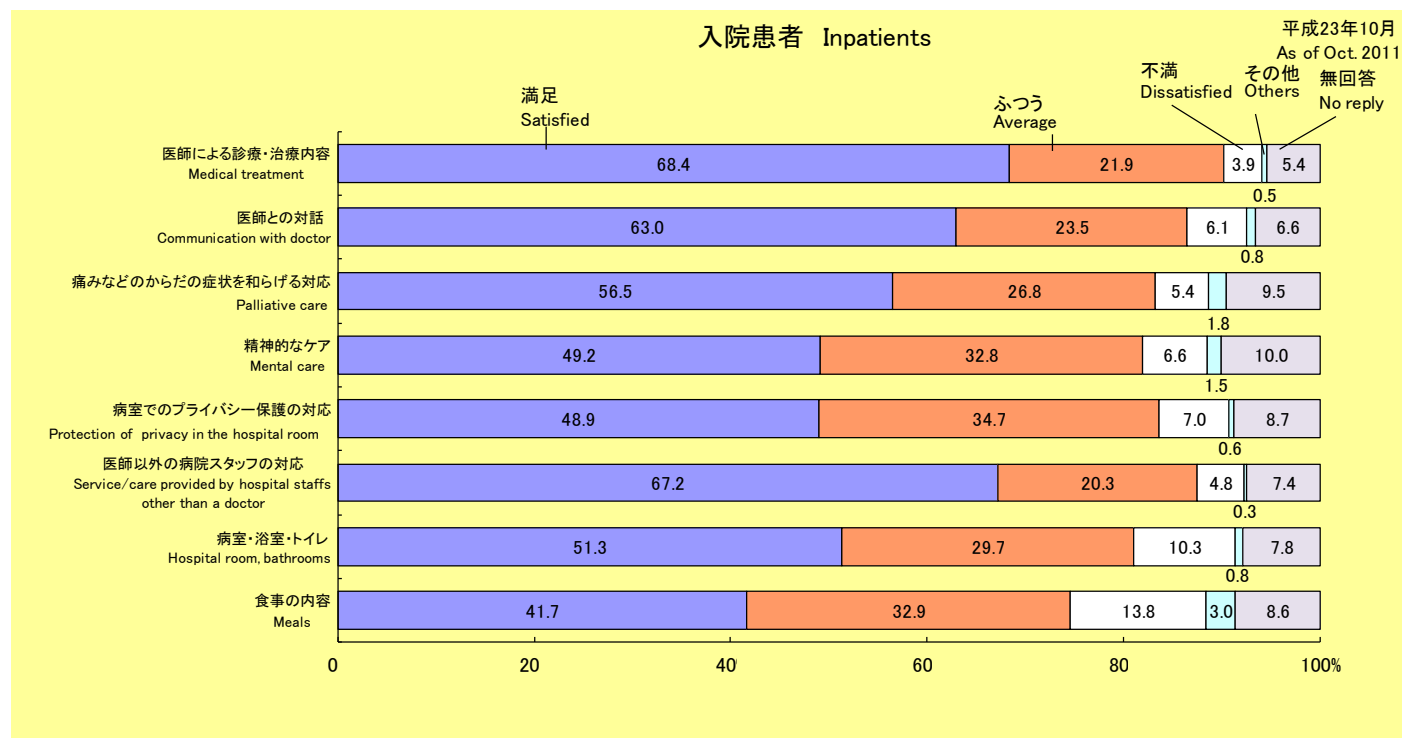
(受療行動調査)
(Patient's Behavior Survey)

「満足」で多いのは、入院患者・外来患者ともに「医師による診療・治療内容」

「不満」で多いのは、入院患者「食事」、外来患者「待ち時間」

1－15 病院に対する満足度 ー平成 23 年ー

Percentage distribution of patient's satisfaction with the hospital, 2011



注: 1)「診察までの待ち時間」及び「診察時間」は、医師による診察を受けていない者は除く。

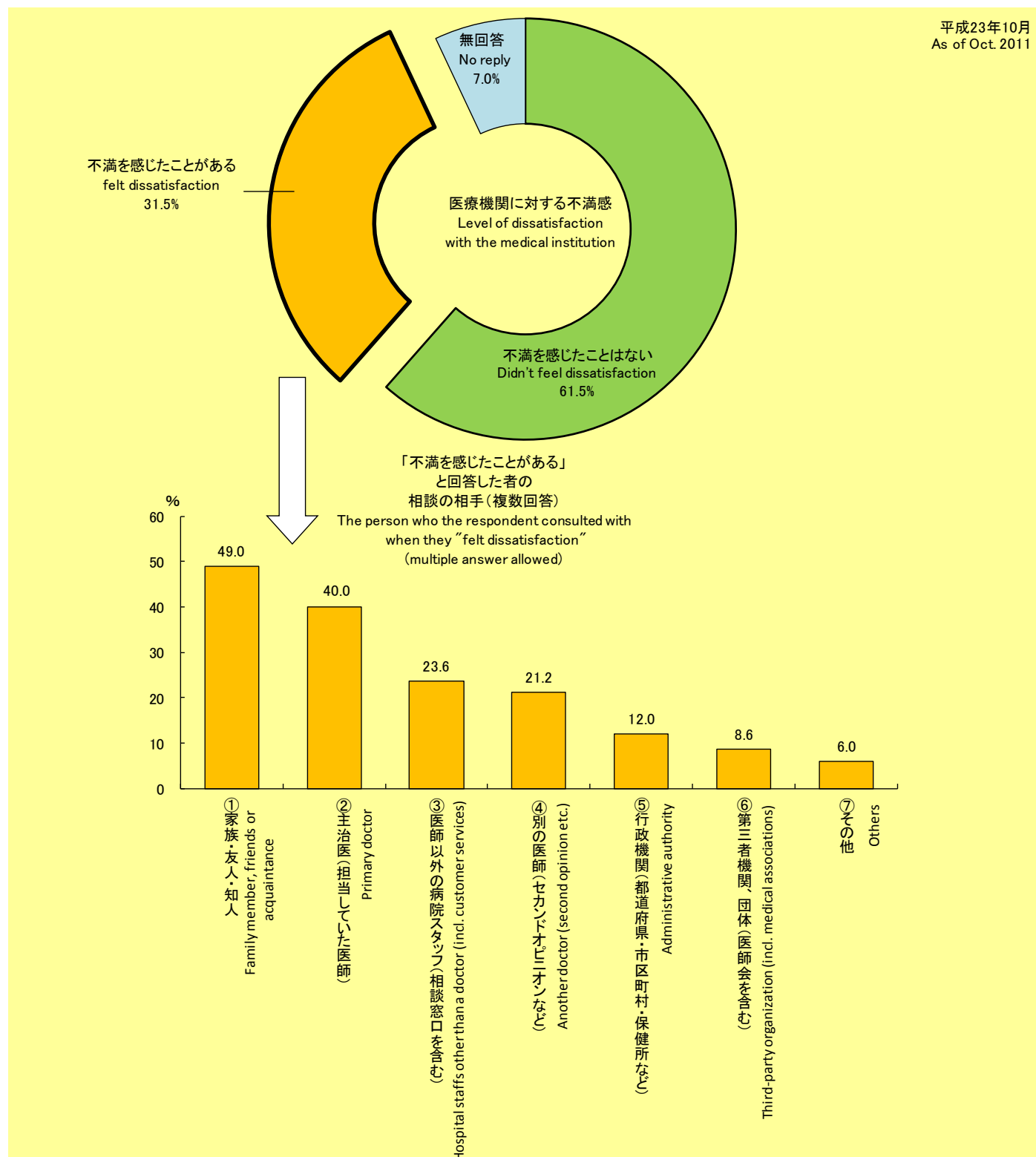
2)岩手県、宮城県及び福島県を除いた数値である。

(受療行動調査)
(Patient's Behavior Survey)

「不満を感じたことがある」患者について、相談相手は家族・友人・知人が最も多い

1-16 医療機関に対する不満感、不満を感じたときの行動(複数回答) —平成 23 年—

Patients' action when they were dissatisfied (multiple answer allowed), 2011



注: 1) 棒グラフは「不満を感じたことがある」と回答した者を100とした割合である。

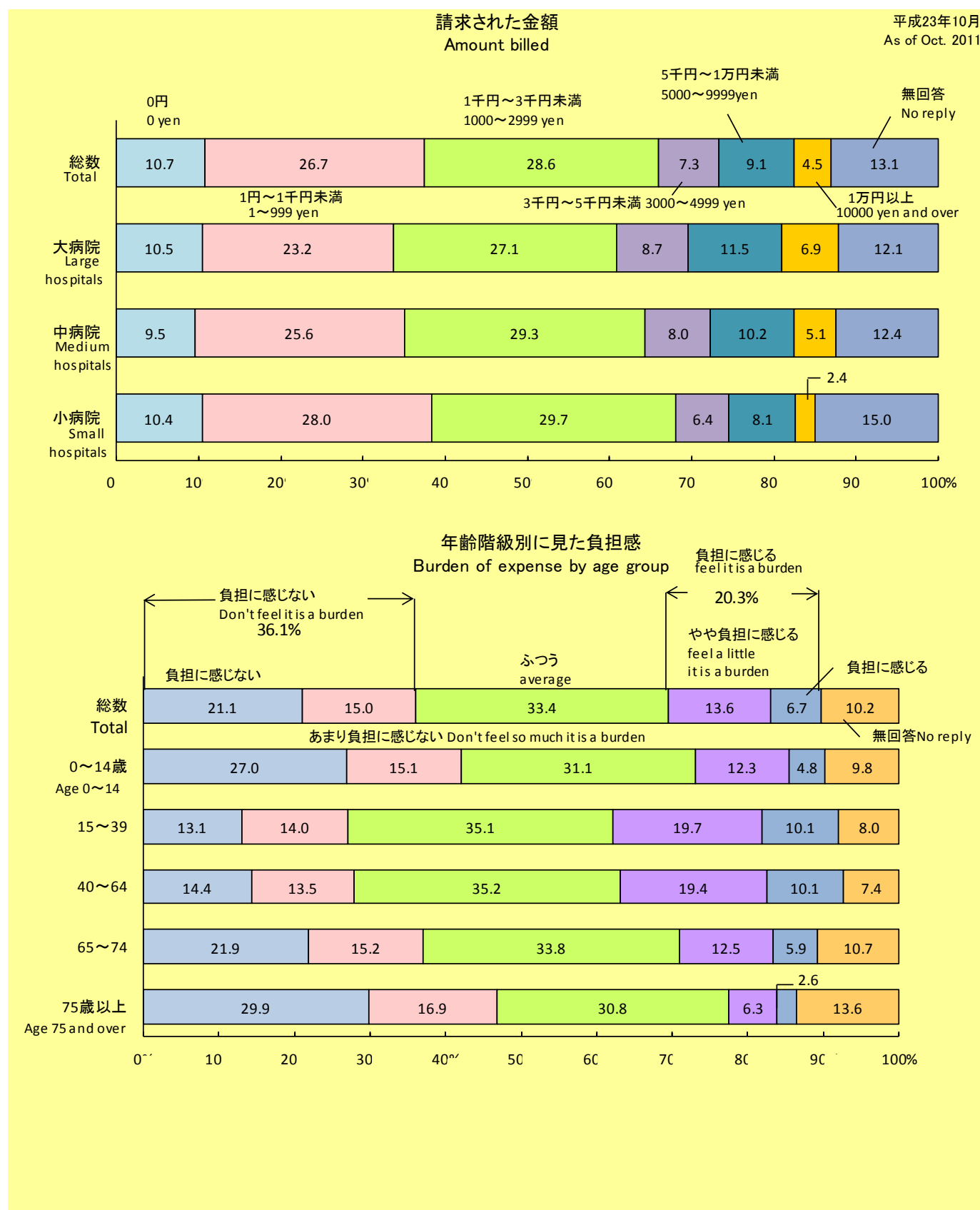
2) 岩手県、宮城県及び福島県を除いた数値である。

(受療行動調査)
(Patient's Behavior Survey)

外来患者が病院で請求された金額は、「1 千円～3 千円未満」が最も多い

1-17 病院で請求された金額、病院で請求された金額に対する負担感 ー平成 23 年ー

Amount billed at the hospital and burden of expense billed at the hospital, 2011



注: 1) 負担感は、病院で請求された金額が「0円」の者を除いた数値である。

: 2) 岩手県、宮城県及び福島県を除いた数値である。

: 3) 外来患者について調査した数値である。

: 4) 年齢の総数には年齢不詳を含む。

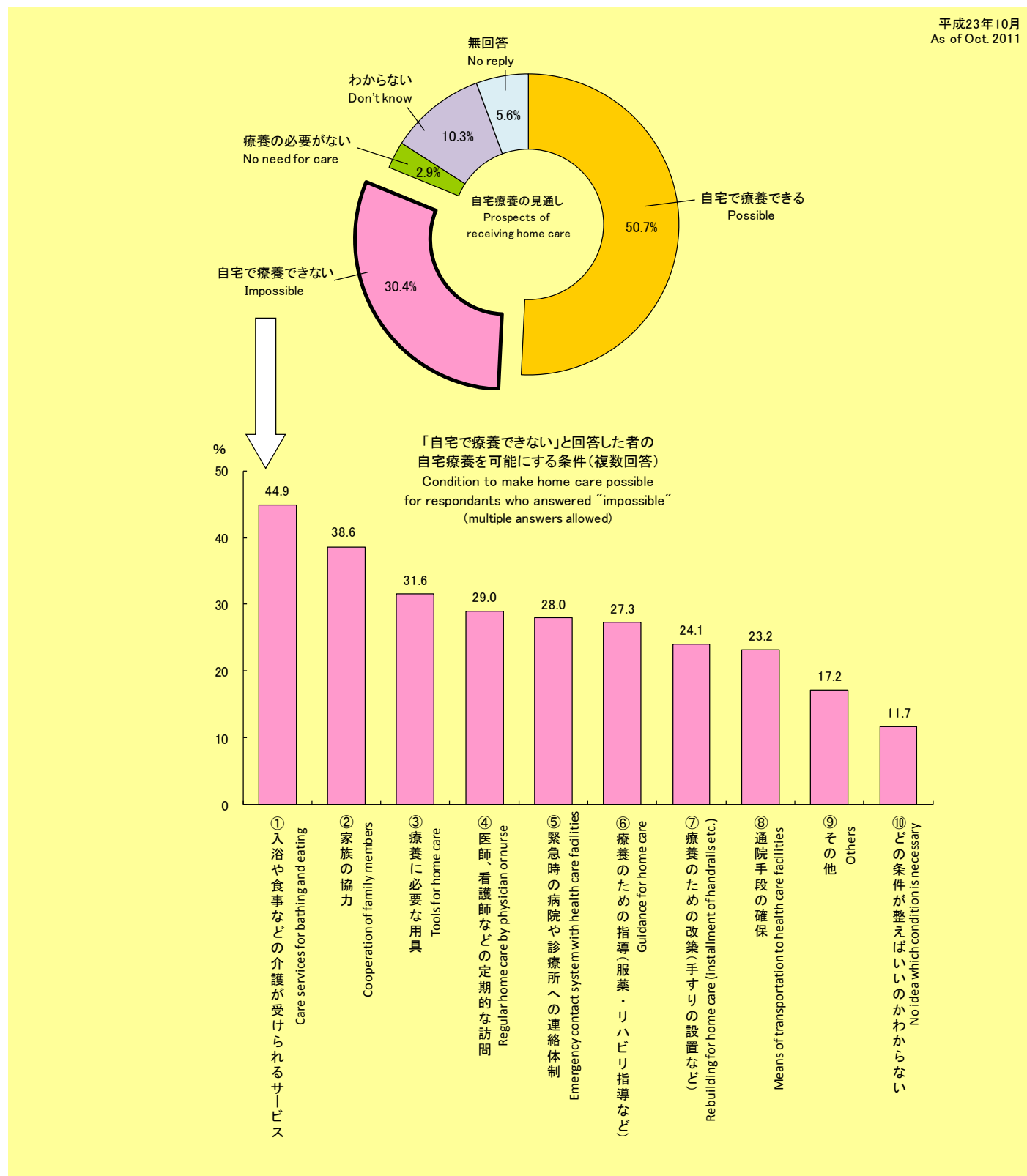
(受療行動調査)
(Patient's Behavior Survey)

「自宅療養を可能にする条件」は「介護サービス」が最も多い

1-18 入院患者の退院の許可が出た場合の自宅療養の見通し・自宅療養を可能にする条件(複数回答)

—平成23年—

Prospects and barriers of receiving home care (multiple answers allowed), 2011



注: 1) 棒グラフは、「自宅で療養できない」と回答した者を100とした割合である。
2) 岩手県、宮城県及び福島県を除いた数値である。

(受療行動調査)
(Patient's Behavior Survey)

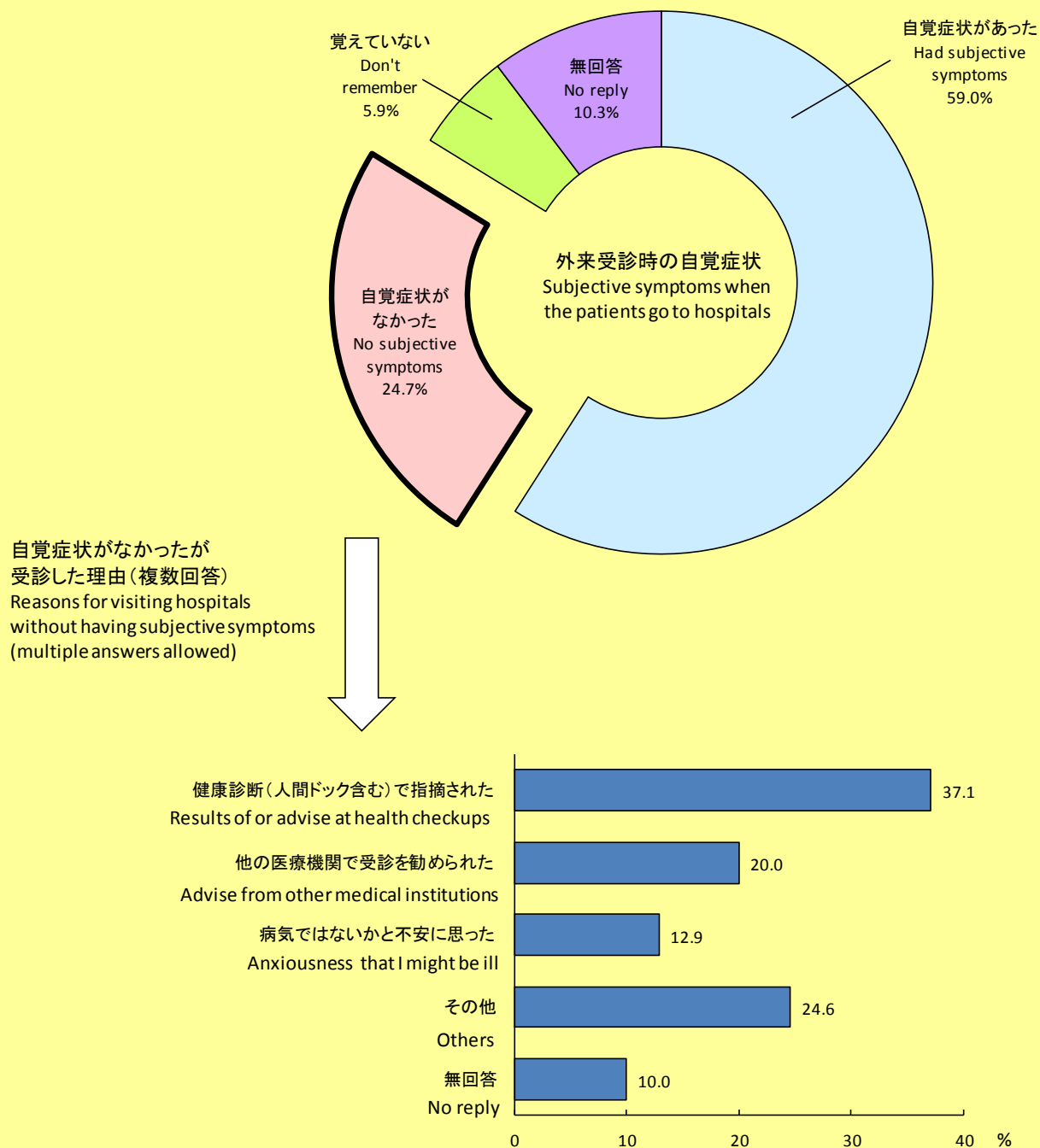
外来患者の約 4 分の 1 が外来受診時に「自覚症状なし」

1-19 自覚症状 -平成 23 年-

Subjective symptoms, 2011

平成23年10月
As of Oct. 2011

自覚症状の有無、自覚症状がなかったが受診した理由
Subjective symptoms, and reasons for visiting hospitals
without having subjective symptoms (multiple answers allowed)



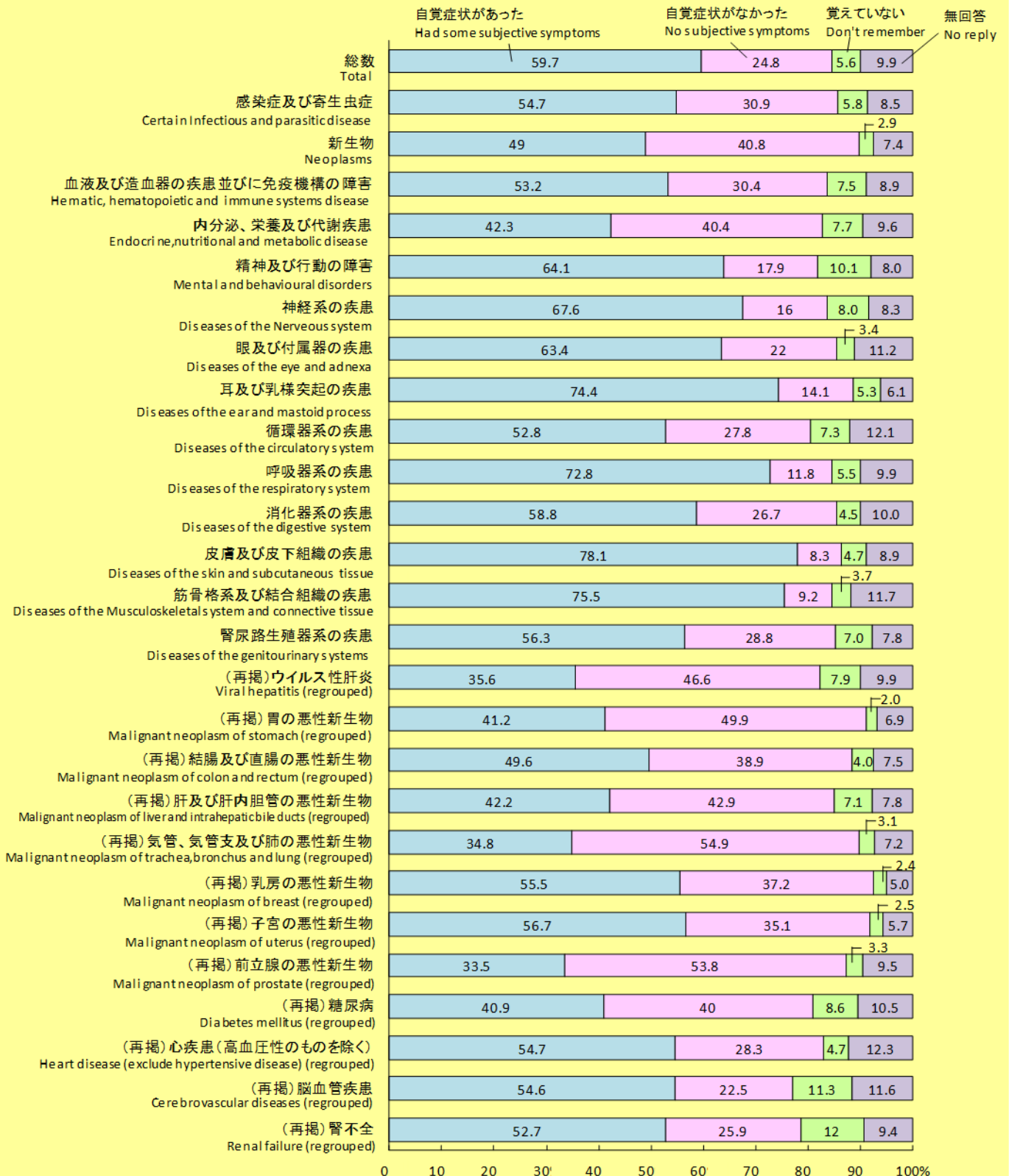
注: 1)棒グラフは「自覚症状がなかった」と回答した者を100とした割合である。

:2)岩手県、宮城県及び福島県を除いた数値である。

(受療行動調査)
(Patient's Behavior Survey)

主な疾患別自覚症状の有無
Subjective symptoms by major diseases

平成23年10月
As of Oct. 2011



注: 1) 岩手県、宮城県及び福島県を除いた数値である。

2) 傷病分類は「国際疾病、傷害および死因統計分類(ICD-10(2003))準拠」による。

(受療行動調査)

(Patient's Behavior Survey)